

第81回 定期総会議案書

平成27年度 事業報告書

■平成28年6月27日（月）20：00～ ■那覇市医師会館ホール

<式次第>

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 平成27年度事業報告に関する件
 - (2) 平成27年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 平成27年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - 第2号議案 役員の選出について
- 第7 閉 会

一般社団法人 那覇市医師会

目次

I 事務局

1. 総会	1
2. 理事会	1
3. 評議員会	1
4. 会員の動向	2
5. 職員の動向	3
6. 理事会、評議員会、各種委員会名簿	3
7. 平成 27 年度 顕彰者名簿	10
8. 那覇地域産業保健センターの活動について	10
9. LHR 事業	11
10. 財務検討委員会	11
11. 広報委員会	12
12. 禁煙推進委員会	15
13. 学校保健運営委員会	15
14. 救急医療対策委員会	18
15. 地域医療・かかりつけ医委員会	18
16. 沖縄周産期ネットワーク協議会	20
17. 病診連携委員会	22
18. 学術・生涯教育委員会	22
19. 会員福祉	24

II 検診事業

1. 生産性について	25
2. 生活習慣病検診センター運営委員会	26
3. 糖尿病治療検討委員会	28
4. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）対策連絡会	30
5. 腎疾患重症化予防のための戦略的研究（FROM-J）及び「地域特性に応じた 慢性腎臓病重症化予防のための生活食事指導法の確立（SOFT-J）」について	32
6. 感染症・予防接種委員会	32
7. うつ病対策検討委員会	34

III 検査事業

1. 新管理基準書に基づく品質マネジメント体制強化	35
2. 人材育成の強化	35
3. 検査部運営管理	35
4. 渉外機能の強化	36

IV 看護学校

1. 各種委員会開催状況	36
2. 看護師の養成と資質の向上	37
3. 職員の資質の向上対策	37
4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保	39
5. 教育環境の整備	42
6. 対外広報・地域との連携	42
7. 後援会及び同窓会活動の支援及び里帰りトレーニングの実施	42

V 各種会議状況

1. 第 43 回那覇市医療協議会	43
2. 第 47 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	44
3. 第 26 回全国医師会共同利用施設総会	45
4. 第 52 回九州首市医師会連絡協議会	46
5. 第 57 回地区医師会連絡協議会	46

I 事務局

1. 総 会

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に開催した総会は 2 回で次の通りである。

第 79 回 定期総会 平成 27 年 6 月 22 日（月） 場所：那覇市医師会館 4 階ホール

〈総会次第〉

- 第 1 開会宣言
- 第 2 出席者報告
- 第 3 会長挨拶
- 第 4 議事録署名人の指名
- 第 5 報 告
 - （1）平成 26 年度事業報告に関する件
 - （2）平成 26 年度会計監査報告に関する件
- 第 6 議 事
 - （1）第 1 号議案 平成 26 年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - （2）第 2 号議案 研修医会費減免（無料化）の実施に関する件
- 第 7 閉会

第 80 回 臨時総会 平成 28 年 3 月 28 日（月） 場所：那覇市医師会館 4 階ホール

〈総会次第〉

- 第 1 開会宣言
- 第 2 出席者報告
- 第 3 会長挨拶
- 第 4 議事録署名人の指名
- 第 5 議 事
 - （1）第 1 号議案：平成 28 年度事業計画（案）承認に関する件
 - （2）第 2 号議案：平成 28 年度収支予算（案）承認に関する件
 - 1. 事務局
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業
 - 4. 那覇看護専門学校
 - （3）第 3 号議案：沖縄県医師会代議員の選出について
- 第 6 閉会

2. 理事会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

3. 評議員会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

4. 会員の動向

平成28年3月31日現在における本会員数は、488名である。入会・退会会員は次のとおりである。

区 分	会 員 数	構 成 比
A 会 員	244 名	50.0%
B 会 員	244 名	50.0%
合計	488 名	100%

入会会員（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
島袋 晃	自宅会員	B	27/04/01
照屋 宏充	おもろまちメディカルセンター	B	04/01
南 純基	オリブ山病院	B	04/01
比嘉 睦	まんまる子どもクリニック	A	04/01
長島 直樹	沖縄セントラル病院	B	04/01
本馬 恭子	那覇検疫所	B	04/01
長嶺 竹明	メディカルプラザ大道中央	B	04/01
大湾 朝二	パークヒル天久	A	04/01
山城 千絵	沖縄協同病院	B	04/01
九澤 豊	大浜第一病院天久の杜	B	05/01
我喜屋 宗久	大浜第一病院天久の杜	B	05/01
高橋 隆	大浜第一病院天久の杜	B	06/01
福田 暁子	那覇市医師会生活習慣病検診センター	B	06/01
山城 勝美	輔仁クリニック	B	06/01
川崎 雅人	沖縄協同病院	B	07/01
前田 武俊	大浜第一病院天久の杜	B	08/01
嘉陽 宗光	那覇眼科医院	B	08/01
城間 淳	沖縄協同病院	B	09/01
安座間 誠	安座間産婦人科	A	10/01
大城 聡	おおキッズクリニック	A	10/01
嘉陽 宗亨	自宅会員	B	10/01
饒波 保	シルバーピアしきな	A	10/01
上地 聖矢	沖縄協同病院	B	10/01
真志取 智子	ましどり整形外科	B	10/01
山内 義正	那覇リハビリクリニック	A	11/01
當眞 皇咲	沖縄協同病院	B	11/01
高間 久美子	当山美容形成外科	B	12/01
岸本 幸明	岸本外科医院	B	12/01
平田 勇一郎	沖縄協同病院	B	12/01
新屋 剛広	沖縄協同病院	B	12/01
芝山 納恵瑠	沖縄協同病院	B	12/01
久場 弘子	沖縄協同病院	B	28/01/01
薄井 彩夏	沖縄協同病院	B	01/01
石田 吉樹	はいさいクリニック	A	02/01
石田 友樹	はいさいクリニック	B	02/01
長嶺 由哉	沖縄協同病院	B	03/01

退会会員（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
比嘉 洋平	沖縄県赤十字血液センター	B	27/03/31
饒波 保	パークヒル天久	A	03/31
大塚 敏行	大浜第一病院天久の杜	B	04/30
金城 綱一	自宅会員（逝去）	B	05/08
照屋 富士巳	沖縄協同病院	B	05/29
大城 秀巳	沖縄赤十字病院	B	06/20
新城 哲治	ペリークリニック	A	06/30
田頭 政佐	オリブ山病院（逝去）	B	08/09
宮城 道夫	オリブ山病院	B	08/31
高嶺 光	沖縄協同病院	B	09/30
島袋 晃	自宅会員	B	09/30
比嘉 清志郎	沖縄協同病院	B	09/30
諸見川 純	沖縄協同病院	B	09/30
伊集 唯行	首里協同クリニック	A	09/30
浦崎 彦志	ぎのわんおもと園（逝去）	B	11/02
徳嶺 章夫	あさと大腸・肛門クリニック	A	11/30
安慶名 昇	自宅会員	B	12/31
外間 政一郎	オリブ山病院	B	02/14
猪谷 克彦	おもろまちメディカルセンター	B	02/14
江畑 琢矢	沖縄協同病院	B	03/31
喜久村かおり	沖縄協同病院	B	03/31
田中 慧	沖縄協同病院	B	03/31
中村 真紀	沖縄協同病院	B	03/31
宮崎 香織	沖縄協同病院	B	03/31
宮崎 康幸	沖縄協同病院	B	03/31
山城 千絵	沖縄協同病院	B	03/31
與那嶺 恵里	沖縄協同病院	B	03/31
石川 智司	大浜第一病院 天久の杜	B	03/31
野里 栄治	沖縄赤十字病院	B	03/31

5. 職員の動向

平成 28 年 3 月 31 日現在における本会職員数は 112 名となっている。
職種別職員数は次表のとおりである。

区 分	職 員 数			備考
	合 計	正 職 員	臨時パート等	
医 療 職 (男子) (女子)	38 (5) (33)	13 (4) (9)	25 (1) (24)	
教 育 職 (男子) (女子)	25 (6) (19)	22 (6) (16)	3 (0) (3)	
事 務 職 (男子) (女子)	47 (15) (32)	25 (14) (11)	22 (1) (21)	
渉 外 職 (男子) (女子)	2 (2) (0)	2 (2) (0)	0 (0) (0)	
合 計 (男子) (女子)	112 (28) (84)	62 (26) (36)	50 (2) (48)	

6. 理事会、評議員会、各種委員会

(1) 理事・監事

(平成 26 年 6 月 23 日～平成 28 年 6 月 27 日)

役 職	氏 名	施 設 名	電 話	F A X	所 属 班
会 長	真栄田 篤 彦	西町クリニック	867-0010	860-3285	若 狭
副 会 長	山 城 千 秋	山城整形外科眼科医院	836-1100	831-7761	与 儀
副 会 長	友 利 博 朗	八重洲クリニック	861-8618	861-9857	若 狭
常任理事	玉 井 修	曙クリニック	863-5858	863-5870	崇 元 寺
理 事	田 名 毅	首里城下町クリニック第一	885-5000	885-5007	首 里・松 川
	白 井 和 美	白井クリニック	833-6500	833-6500	与 儀
	喜 納 美津男	きなクリニック	885-4976	885-4978	首 里・松 川
	宮 城 政 剛	新川クリニック	863-1511	863-1493	牧 志
	糸 数 功	糸数病院	863-4103	869-1551	崇 元 寺
	外 間 実 裕	沖縄赤十字病院	853-3134	853-7811	与 儀
	真志取 浩 貴	ましどり整形外科	854-6215	854-6215	与 儀
	外 間 英 之	外間眼科医院崇元寺	867-8100	867-8101	崇 元 寺
監 事	平 良 直 樹	天久台病院	868-2101	868-2680	崇 元 寺
	大 見 洋 二	大見医院	861-3233	861-3233	崇 元 寺
	仲 本 昌 一	仲本内科	860-1835	860-1869	崇 元 寺

(2) 評議員

総会選出

(平成26年6月23日～平成28年6月27日)

班選出

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	氏 名	班 名		氏 名	班 名		氏 名	班 名
1	議長 知 念 弘	崇 元 寺	1	副議長 長 嶺 勝	久 茂 地	10	長 崎 文 江	美 栄 橋
2	長 嶺 信 夫	小 禄	2	田 崎 琢 二	安 里	11	長 岡 研 太 郎	与 儀
3	伊 集 守 政	若 狭	3	玻座真 博 明	小 禄	12	久 志 雅 和	寄 宮
4	山 根 邦 夫	首里・松川	4	平 良 朝 秀	開 南	13	垣 花 淳 一	若 狭
5	玉 城 信 光	安 里	5	米 納 浩 幸	首里・松川			
6	知 花 朝 美	与 儀	6	山 口 健	崇 元 寺			
7	伊 志 嶺 隆	久 茂 地	7	嶺 井 定 一	壺 屋			
8	伊 泊 広 二	与 儀		前 田 憲 信				
9	山 本 明	安 里	8	新 田 武 司	牧 志			
10	崎 原 永 辰	若 狭	9	與 座 格	松 尾			

(3) 医師会代議員

(平成26年6月23日～平成28年3月31日)

(4) 沖縄県医師連盟執行委員那覇市支部

(平成26年4月1日～平成28年3月31日)

1	長 嶺 信 夫	7	白 井 和 美
2	山 根 邦 夫	8	喜 納 美 津 男
3	山 城 千 秋	9	宮 城 政 剛
4	友 利 博 朗	10	糸 数 功
5	知 花 朝 美	11	外 間 実 裕
6	玉 井 修	12	外 間 英 之

1	山 城 千 秋	9	真 志 取 浩 貴
2	友 利 博 朗	10	外 間 英 之
3	玉 井 修	11	大 見 洋 二
4	白 井 和 美	12	仲 本 昌 一
5	喜 納 美 津 男	13	知 念 弘
6	宮 城 政 剛	14	山 本 明
7	糸 数 功	15	仲 宗 根 栄 作
8	外 間 実 裕	16	赤 嶺 和 成

(5) 沖縄県医師会各種委員会委員

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

委 員 会 名	委 員 名
・医療保険研究委員会	大城康彦 伊良波隆 長嶺義則 屋良 勲 仲本亜男 親川幸信
・医療関係者対策委員会	山城千秋
・医事紛争処理委員会	外間英之
・母体保護法指定医師審査委員会	-
・生涯学習委員会	宮城政剛
・産業医委員会	白井和美
・広報委員会	玉井 修 真志取浩貴
・定款等諸規定検討委員会	山城千秋
・地域医療委員会	喜納美津男
・情報システム委員会	玉井 修
・臨床検査精度管理委員会	友利博朗
・福祉・経営委員会	友利博朗
・高齢者対策委員会	喜納美津男
・医療安全対策委員会委員	外間英之
・感染症・予防接種委員会	宮城政剛
・健康おきなわ 21 推進委員会	田名 毅
・会員の倫理向上委員会	山城千秋
・会館運営委員会	山城千秋
・地域医療臨床研修委員会	糸数 功
・会費検討委員会	山城千秋
・治験審査委員会	-
・災害医療委員会	外間実裕

(6) 沖縄県医師会各会役員及び議員

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

委 員 会 名	委 員 名
・医学会	田名 毅
・学校医部会	真栄田篤彦 白井和美 大見謝恒人
・勤務医部会	糸数 功 外間実裕
・女性医師部会	白井和美 崎原永作 外間雪野
・労災部会	友寄英雄 島袋博之 新垣 寛
・病院部会	新垣 哲 糸数 健 平良直樹
・医師国民健康保険組合	玉城信光 稲田隆司 田名 毅 萩原啓介
・医師国民健康保険組合会	糸数 健 国吉 勲 屋宜 晃 石川哲夫 玉井 修 山城千秋 友利博朗 仲本昌一 外間英之 白井和美 喜納美津男
・医師協同組合	玉城信光 真栄田篤彦 稲田隆司 田名 毅 渡久山洋子

(7) 各種委員会名簿

(平成 26 年 7 月 1 日～ 28 年 6 月 30 日)

財務検討委員会		定款・諸規程改正 検討委員会		医の倫理向上 委員会 (医の倫理、医療安全、医事紛争)		学校保健運営 委員会		那覇看護専門学校 入学卒業等認定 委員会	
担当理事： 真栄田 篤彦 副担当理事： 山城 千秋		担当理事： 真栄田 篤彦 副担当理事： 山城 千秋		担当理事： 山城 千秋 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 白井 和美 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 糸数 功 副担当理事： 山城 千秋	
1	友 利 博 朗	1	友 寄 英 毅	1	新 里 越 郎	1	国 吉 勲	1	教職員
2	田 名 毅	2	国 吉 勲	2	稲 田 隆 司	2	伊志嶺 恒 洋		
3	大 見 洋 二	3	玉 城 信 光	3	川 平 昌 秀	3	玉 城 清 嗣		
4	平 良 直 樹	4	伊志嶺 隆	4	友 寄 英 毅	4	崎 原 永 辰		
5	仲 本 昌 一	5	山 城 千 秋			5	真栄田 篤彦		
		6	友 利 博 朗			6	上 原 弘 行		
						7	糸 数 功		
						8	外 間 英 之		
						9	二 木 志 保		
						10	安 田 忍		
						11	金 森 志奈子		

・那覇看護専門 学校運営委員会 ・学校評価委員会		生活習慣病検診 センター運営 委員会		学術・生涯教育 委員会		広報委員会		禁煙推進委員会	
担当理事： 糸数 功 副担当理事： 山城 千秋		担当理事： 田名 毅 副担当理事： 糸数 功		担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 田名 毅		担当理事： 真志取 浩貴 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 外間 実裕 副担当理事： 白井 和美	
1	友 利 博 朗	1	崎 原 永 辰	1	喜屋武 邦 雄	1	白 井 和 美	1	長 嶺 信 夫
2	伊志嶺 隆	2	又 吉 亮 二	2	兼 島 洋	2	新 里 仁 哲	2	新 里 越 郎
3	真栄田 篤彦	3	豊 田 和 正	3	島 袋 洋	3	仲 里 巖	3	崎 原 永 辰
4	宮 城 政 剛	4	山 本 明	4	勝 連 英 雄	4	有 銘 一 朗	4	知 念 徹
5	玉 井 修	5	玉 城 研太郎	5	新 里 仁 哲	5	石 川 哲 夫	5	上 原 弘 行
6	沖 山 光 則	6	真栄田 篤彦	6	仲 里 巖	6	長 嶺 信 治	6	田 場 桂 子
				7	喜 納 美津男	7	嘉 数 朗	7	国 吉 純 郎
						8	間仁田 守	8	玉 城 信 光
						9	照喜名 則 子	9	真栄田 篤彦
								10	山 代 寛
								11	仲 本 昌 一
								12	山 根 邦 夫

地域医療・ かかりつけ医 委員会				病診連携委員会				救急医療対策 委員会				産業保健委員会				検査部運営協議会			
担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 友利 博朗				担当理事： 玉井 修 副担当理事： 喜納 美津男				担当理事： 外間 実裕 副担当理事： 白井 和美				担当理事： 白井 和美				担当理事： 友利 博朗			
1	稲 福 全 三	2	国 吉 純 郎	1	知 花 朝 美	2	大 城 康 一	1	新 垣 敏 幸	2	伊 泊 広 二	1	田 名 毅	2	辻 田 敏	1	真栄田 篤 彦	2	伊 集 守 政
3	山 根 邦 夫	3	上 里 忠 正	3	金 井 透	3	金 井 透	3	金 井 透	3	金 井 透	3	真栄田 篤 彦	3	山 城 千 秋	3	山 城 千 秋	3	山 城 千 秋
4	喜久村 徳 清	4	銘 苅 晋	4	銘 苅 晋	4	銘 苅 晋	4	玉 井 修	4	玉 井 修	4	玉 井 修	4	崎 原 永 辰	4	崎 原 永 辰	4	崎 原 永 辰
5	仲 本 昌 一	5	伊 泊 広 二	5	伊 泊 広 二	5	伊 泊 広 二	5	佐々木 秀 章	5	佐々木 秀 章	5	佐々木 秀 章	5	宮 城 政 剛	5	宮 城 政 剛	5	宮 城 政 剛
6	川 平 昌 秀	6	永 山 盛 隆	6	永 山 盛 隆	6	永 山 盛 隆	6	高江洲 良 一	6	高江洲 良 一	6	高江洲 良 一	6	高江洲 良 一	6	高江洲 良 一	6	高江洲 良 一
7	平 良 直 樹	7	新 垣 均	7	新 垣 均	7	新 垣 均	7	寺 田 泰 蔵	7	寺 田 泰 蔵	7	寺 田 泰 蔵	7	寺 田 泰 蔵	7	寺 田 泰 蔵	7	寺 田 泰 蔵
8	又 吉 嘉 伸	8	山 本 明	8	山 本 明	8	山 本 明	8	仲 地 紀 茂	8	仲 地 紀 茂	8	仲 地 紀 茂	8	仲 地 紀 茂	8	仲 地 紀 茂	8	仲 地 紀 茂
9	仲 西 常 雄	9	村 田 謙 二	9	村 田 謙 二	9	村 田 謙 二	9	長 嶺 信 治	9	長 嶺 信 治	9	長 嶺 信 治	9	長 嶺 信 治	9	長 嶺 信 治	9	長 嶺 信 治
10	真栄田 篤 彦	10	大 嶺 靖 朗	10	大 嶺 靖 朗	10	大 嶺 靖 朗	10	仲 本 昌 一	10	仲 本 昌 一	10	仲 本 昌 一	10	仲 本 昌 一	10	仲 本 昌 一	10	仲 本 昌 一
11	知 花 朝 美	11	嘉 数 朗	11	嘉 数 朗	11	嘉 数 朗	11	林 峰 栄 彦	11	林 峰 栄 彦	11	林 峰 栄 彦	11	林 峰 栄 彦	11	林 峰 栄 彦	11	林 峰 栄 彦
12	宮 城 政 剛	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦	12	真栄田 篤 彦
13	白 井 和 美	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋	13	山 城 千 秋
				14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗	14	友 利 博 朗
				15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫	15	山 根 邦 夫
				16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛	16	宮 城 政 剛

裁定委員会				チャリティー写真展 実行委員会				糖尿病治療検討 委員会				うつ病対策検討 委員会				LHR 事業推進 委員会			
担当理事： 真栄田 篤彦				担当理事： 外間 英之				担当理事： 田名 毅				担当理事： 玉井 修				担当理事： 田名 毅			
1	糸 数 健 治	2	岸 本 幸 治	1	宮 城 英 雅	2	新 里 越 郎	1	湧 上 民 雄	2	平 良 剛	1	田 名 毅	2	伊志嶺 隆	1	崎 原 永 辰	2	真栄田 篤 彦
3	新 里 越 郎	3	友 寄 英 毅	3	伊志嶺 隆	4	真栄田 篤 彦	3	長 嶺 義 則	4	和 気 亨	3	井 上 幸 代	4	平 良 直 樹	3	志 茂 英 之	4	知 念 弘
4	伊 集 守 政	4	伊 集 守 政	5	知 花 朝 美	6	糸 数 功	5	長 田 光 司	6	石 川 修 作	5	長 崎 文 江	6	横 田 泉	5	高 良 英 一	6	仲 程 正 哲
				7	真志取 浩 貴			7	砂 川 優			7	長 岡 研太郎	8	真栄田 篤 彦	7	仲 本 昌 一	8	末 吉 常 邦
																9	砂 川 慎 治	10	小 木 勝 也
																11	古 堅 弘 昌	12	金 城 弘 昌
																13	糸 数 公		

感染症・予防接種委員会		那覇市在宅ケアネット世話人会		在宅療養支援診療所連絡会		那覇市 CKD 対策研究会・世話人会 (H26.7月発足)	
担当理事： 宮城 政剛		担当理事： 喜納 美津男		担当理事： 喜納 美津男		担当理事： 田名 毅	
1	糸 数 修	1	高江州 アヤ子	1	又 吉 嘉 伸	1	宮 良 忠
2	国 吉 賢	2	末 吉 敦 志	2	嘉 陽 信 子	2	糸 数 昌 悦
3	玉那覇 康一郎	3	嘉手納 一 彦	3	宮 城 聡	3	仲宗根 正
4	仲 本 昌 一	4	長 嶺 忍	4	平 良 朝 秀	4	比 嘉 啓
5	二 木 良 夫	5	笠 原 大 吾	5	喜屋武 邦 雄	5	真栄城 修 二
6	宮 城 聡	6	宮 城 愛 子	6	上 間 進	6	屋 宜 宣 治
7	白 井 和 美	7	吉 田 陽 子	7	新 垣 安 男	7	内 嶺 史 恵
8	友 利 博 朗	8	佐久川 伊 弘	8	下 地 忠 夫	8	新 城 真 紀
9	真栄田 篤 彦	9	仲宗根 輝 子	9	山 城 千 秋		
		10	山 上 和 倫	10	伊志嶺 恒 洋		
		11	鈴 木 恵	11	山 根 邦 夫		
		12	(在宅療養支援診療所連絡会・含む)	12	甲 口 知 也		
				13	仲 地 紀 茂		
				14	大 濱 篤 勝		
				15	長 嶺 勝 一		
				16	上 間 朗		
				17	嘉 数 吉 樹		
				18	石 田 友 樹		
				19	石 田 友 樹		
				20	玉 井 修		

(8) 那覇市各種協議会事業

那 覇 市 関 係	委 員 会 名	職 名	委 員 氏 名
社会福祉関係	那覇市民福祉まつり実行委員会	実行委員	真栄田篤彦
	那覇市社会福祉大会	運営委員	真栄田篤彦
	那覇市社会福祉審議会	臨時委員	喜納美津男
保健衛生関係	那覇市防災会議幹事委員会	委 員 監 事	外間 実裕 白井 和美
	那覇市国民健康保険運営協議会	委 員 委 員 委 員	山城 千秋 白井 和美 宮城 政剛
	国際通り夏祭り実行委員会	委 員	真栄田篤彦
	那覇市福祉事務所嘱託医 (保護課・障害福祉課)	内科担当医師 整形外科医師 精神科医師	国吉 勲 山城 千秋 上地 弘一
	那覇市交通安全市民運動推進協議会	委 員	真栄田篤彦
	那覇市健康づくり推進協議会	副会長	真栄田篤彦
	那覇市公務災害補償等審査会	委 員	真志取浩貴
	那覇市公務災害補償等認定委員会	委 員 委 員 委 員	伊志嶺 隆 長崎 文江 石川 恒夫
	那覇市保健福祉医療審議会	委 員	喜納美津男
	「健康なは 21」策定委員会	委 員	崎原 永辰

(9) 那覇市保健所関係

保健衛生関係	那覇市保健所運営協議会	委 員	真栄田篤彦
	南部地区保健医療協議会	会 長	真栄田篤彦
	南部地区地域医療圏域推進会議	委 員	田名 毅
	那覇市新型インフルエンザ対策有識者会議	委 員	宮城 政剛

(10) 労働局関係委員会

保健衛生関係	(社) 沖縄県労働基準協会	理 事	白井 和美
--------	---------------	-----	-------

(11) 沖縄県庁関係

保健衛生関係	沖縄県食育推進協議会	委 員	崎原 永辰
	かかりつけ医等心の健康対応力 向上研修企画委員会	委 員	玉井 修

7. 平成 27 年度 顕彰者名簿

月 日	受 賞 内 容	受 賞 者 （ 班 名 ）
1 月 10 日	沖縄県医事功労者県知事表彰	知花 朝美 沖縄赤十字病院（与儀班）
	沖縄県医事功労者県医師会長表彰	友利 博朗 八重洲クリニック（若狭班）
2 月 13 日	沖縄県学校保健功労者表彰	小方 明子 真玉橋クリニック（与儀班）
5 月 20 日	那覇市政功労者表彰	玻座真 博公 はざま胃腸内科クリニック（小緑班）
5 月 21 日	那覇地区学校保健功労者表彰	大浦 孝 おおうらクリニック（小緑班）
9 月 9 日	救急医療功労者厚生大臣表彰（団体）	大浜第一病院
11 月 1 日	日本医師会最高優功賞	當山 護 当山美容形成外科（久茂地班）
11 月 3 日	秋の叙勲 瑞宝双光章	金城 和夫 金城医院（安里班）
12 月 3 日	文部科学大臣表彰	上里 忠正 天久台病院（崇元寺班）

8. 那覇地域産業保健センターの活動について

(1) 運営協議会の開催

第1回 平成27年8月19日(水)

○主な議題及び検討課題：①平成 27 年度活動計画

②地域産業保健センター事業の方向性について

③ 27 年 4 月～7 月期間事業実績

第2回 平成27年2月17日(水)

○主な議題及び検討課題：① 27 年 4 月～1 月期間事業実績

②ストレスチェック制度について

(2) 活動内容及び実績

○相談担当医師及び保健師の人数：(医師 3 人延べ 131 人) (保健師 2 人延べ 260 人)

○主な相談内容

①健康診断結果に基づく医師からの意見聴取

・労働安全衛生法に定められている健康診断で、異常の所見があった労働者に関して、その健康を保持するために必要な措置について事業主（衛生担当者）へ意見を述べる。

意見聴取計画 40 事業所 530 名実績 46 事業所 503 名

②脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する保健指導

・労働安全衛生法に定められている健康診断の結果、「血中脂質検査」「血圧の検査」「血糖検査」「尿中の糖の検査」「心電図検査」の項目に異常の所見があった労働者に対し、医師または保健師が日常生活面での指導や健康管理に関する情報を提供した。

健診結果に基づく相談：訪問（医師）計画 20 回：150 名 ・実績 18 回：179 名

特定健康相談：院内（保健師）計画 210 回：600 名 ・実績 235 回：639 名

” ”：訪問（保健師）計画 33回：220名 ・実績 25回：178名

③メンタル不調の労働者に対する相談・指導

・メンタル不調を感じている労働者に対し、医師または保健師による相談・指導を行った。
メンタル相談（医師） 計画 10 回 : 10 名 ・実績 12 回 : 15 名

メンタル相談（医師） 計画 10回：10名 ・実績 12回：15名

今年度は復職の相談が多く事業所の担当と一緒に来所相談していることから、メンタルに対する対応の変化が感じられる。

④長時間労働者に対する面接指導

- ・時間外労働が長時間に及ぶ労働者に対し、疲労の蓄積状況の確認など医師による面接指導を行った。

長時間労働面接指導：院内 計画 50 回：60 名 ・実績 46 回：65 名

" " : 訪問 計画 6回:70名 ・実績 9回:82名

長時間労働者内訳：100時間以上 66名 100時間未満 53名

(3) コーディネーター活動（専従者1名）

○活動延日数：238日

○主な活動内容

- ・利用申込みに対する説明 164回
 - ・相談担当医師等と事業場との連絡調整 131件
 - ・嘱託産業医紹介（相談総件数 33件 内契約件数 25件）
 - ・久米島健康相談 開催2回 相談者 44名
 - ・労働基準協会主催 安全衛生大会等において広報活動及び保健師による健康相談開催3回
- ※今年度はストレスチェック制度が12月より始まることで新規の産業医選任相談が9月より12月において集中した。

9. LHR 事業

平成24年度より補助金交付事業を受け、那覇市医師会 LHR 事業がスタートした。事業としては3年間の補助となり平成26年3月には補助事業が終了となった。

平成27年度では補助金の交付がなく自立運用がスタートすることとなるが、さらなるシステム確立の為に参加医療機関及び LHR 加入者の獲得に向けて進めている。

また、平成27年度では久米島町役場を中心に6月より久米島町民約2,000人が LHR に加入し健康づくりに利用していただいております、公立久米島病院でも LHR カードが利用でき、各種データ（臨床データ、画像データ）の蓄積も可能となっており、新たな利用方法についても開始している。

また、平成27年3月には情報セキュリティの国際規格である ISO27001（ISMS）を取得し、第三者機関に LHR の運用面においても担保してもらうことで LHR のセキュリティの高さを再評価する事ができた。

【平成27年度の主な活動について】

- 1) 4月に ISMS 認証取得式を行う。
 - 2) 6月より久米島町で LHR を活用した事業を展開する。町民約2,000人の参加加入。
 - 3) 那覇市との LHR 調整会議を2回開催する。その中で「なは市民の友」「こくほニュース」にて LHR の紹介記事の掲載を協議・承認された。
 - 4) 豊見城中央病院および大浜第一病院との LHR に関する意見交換を実施し、参加医療機関として登録していただいた。
 - 5) 8月に行われた「第26回全国医師会共同利用施設総会」にて LHR の構築について発表した。
 - 6) 沖縄県市町村自治開会にて行われた「第19回へき地・離島救急医療学会学術集会 in 沖縄」で LHR 専用ブースを設置しパネル展示等を行った。
 - 7) 「沖縄独自の医療情報基盤を活用した実践的医療サポート及び医療情報活用産業調査」検討委員会にて、LHR に関する意見交換会を2回行った。
 - 8) 検診センターの巡回検診にて LHR の受付を開始した。
- 平成27年度での実績として参加医療機関約80施設、LHR 加入者は約8,000人となっている。

10. 財務検討委員会

委員会を2回開催し、事業計画、予算、決算、医師会運営に関する事項について協議を重ねてきた。

- (1) 平成26年度各会計決算、事業報告の審議
- (2) 平成27年度各会計予算、事業計画の審議
- (3) 本会の5年間の各事業の中期見通しを審議

11. 広報委員会

委員会を4回開催し、主に下記の事項について協議し実施した。

(1) 医師会報

那覇市医師会報を春季号・夏季号・秋季号・新春号として4回発行した。

県内・県外各地の医師会の記事で会員に有用な情報を転載するコーナー「地域の風」、日本医師会関連情報の記事を転載するコーナー「日本医師会情報通信」、講演会に出席できなかった会員の為に講演会内容を要約したコーナー「学術・生涯教育講演会」を新設した。また、「那覇市医師会報 ○季号（第○巻・第○号）平成○年」という文字をコーナー見出し全ページへ記載した。

今年度も会員諸氏のご協力もあり、より充実した会報を発行する事ができた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。なお、会報各号の詳細な内容は、紙面の都合上、勝手ながら割愛させていただきます。

(2) 医師会ニュース

那覇市医師会ニュースは第1号を、平成6年3月29日に発行し、迅速な情報提供媒体として、積極的にタイムリーな情報を提供してきた。平成27年度は33回発行し、理事会速報、評議員会報告、総会報告、その他会員に有用なタイムリーな情報（ISMS認定授与式の報告、学童定期健康診断後のアンケート集計報告、那覇市慢性腎臓病（CKD）病診連携事業開始式の報告、医療従事者喫煙状況調査報告、重大ニュース）など、通算、第917号まで発行されている。今後も適時発行していきたい。

(3) 沖縄県医師会対外広報への協力

沖縄県医師会が担当している県内2紙の医学情報欄、「命ぐすい耳ぐすい」（沖縄タイムス社）「ドクターのゆんたくひんたく」（琉球新報社）、「レキオクリニック（琉球新報社の副読紙・週刊レキオ）」（この原稿は平成27年9月で終了しました）の原稿について、多くの先生方にご投稿いただいた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。今後ともご協力の程、宜しくお願い致します。

(4) 那覇市医師会提供番組 ラジオ沖縄「医療ホッとライン」

平成20年4月にスタートしたラジオ沖縄「医療ホッとライン」は8年目に入り、今年度は年間52回の放送で延べ13人の先生方にご出演いただいた（放映テーマと出演者は以下の通り）。

また、今後のラジオ番組について広報委員会にて審議した結果、現在はインターネット等による情報発信やコミュニティーFMでの他医療機関による医療広報活動などの広がりを勘案し、当会でのラジオ番組による広報活動は一度休止することとした。これまでご出演していただいた多くの先生方に心より御礼申し上げます。

No.	放 送 日	テ ー マ	氏 名	施 設 名
4月	平成27年 4月 4日	月経困難症について	宮良美代子	美代子クリニック
	4月11日	過多月経・過少月経について	宮良美代子	美代子クリニック
	4月18日	月経困難症・月経過多症の治療について	宮良美代子	美代子クリニック
	4月25日	月経前症候群（PMS）と 月経前不機嫌性障害（PMDD）	宮良美代子	美代子クリニック
5月	5月 2日	こども医療費助成自動償還方式と 登校許可証明書について	白井 和美	那覇市医師会 理事
	5月 9日	乳幼児の主な病気（感染症）について	宮城 裕之	おもろキッズクリニック
	5月16日	VPD（ワクチンで予防可能な感染症） について	宮城 裕之	おもろキッズクリニック
	5月23日	登園停止と感染予防について	宮城 裕之	おもろキッズクリニック
	5月30日	母子健康手帳の有効な活用について	宮城 裕之	おもろキッズクリニック
6月	6月 6日	生活習慣関連肝疾患の現状について	仲吉 朝史	なかよし内科クリニック
	6月13日	宮城 裕之	宮城 裕之	なかよし内科クリニック
	6月20日	アルコール性肝障害について	仲吉 朝史	なかよし内科クリニック
	6月27日	非アルコール性脂肪肝疾患 （NASH、NAFLD）について	仲吉 朝史	なかよし内科クリニック
7月	7月 4日	血液の役割とは？	新城 哲治	内科医 分子生物学者
	7月11日	代表的な血液疾患について	新城 哲治	内科医 分子生物学者
	7月18日	生活環境の電磁波とその健康への 影響に関して	新城 哲治	内科医 分子生物学者
	7月25日	電磁波による健康影響に対する 対策について	新城 哲治	内科医 分子生物学者
8月	8月 1日	排尿障害について	城間 和郎	なごみ泌尿器科クリニック
	8月 8日	前立腺肥大症について	城間 和郎	なごみ泌尿器科クリニック
	8月15日	過活動膀胱について	城間 和郎	なごみ泌尿器科クリニック
	8月22日	腹圧性尿失禁について	城間 和郎	なごみ泌尿器科クリニック
	8月29日	国民健康保険制度について	白井 和美	那覇市医師会 理事
9月	9月 5日	沖縄県の乳ガン事情について	上原 協	那覇西クリニックまかび
	9月12日	乳ガンの検査について	上原 協	那覇西クリニックまかび
	9月19日	乳ガンの治療について	上原 協	那覇西クリニックまかび
	9月26日	ピンクリボン運動について	上原 協	那覇西クリニックまかび
10月	10月 3日	骨粗鬆症になりやすい人の特徴	大湾 一郎	沖縄赤十字病院
	10月10日	骨粗鬆症の予防は若い時から	大湾 一郎	沖縄赤十字病院
	10月17日	ビタミンD摂取を心がけよう	大湾 一郎	沖縄赤十字病院
	10月24日	骨粗鬆症と診断されたら	大湾 一郎	沖縄赤十字病院
	10月31日	セカンドオピニオンについて	白井 和美	那覇市医師会 理事

No.	放 送 日	テ ー マ	氏 名	施 設 名
11月	11月 7日	風邪って何ですか？	豊田 和正	けいわクリニック
	11月14日	風邪にかからないために	豊田 和正	けいわクリニック
	11月21日	風邪の治療はどうするの？	豊田 和正	けいわクリニック
	11月28日	風邪を治療しても治らない時	豊田 和正	けいわクリニック
12月	12月 5日	めまいの分類	安田 忍	首里の杜 耳鼻咽喉科
	12月12日	末梢性めまいの症状	安田 忍	首里の杜 耳鼻咽喉科
	12月19日	中枢性めまいの症状	安田 忍	首里の杜 耳鼻咽喉科
	12月26日	めまいの対処法	安田 忍	首里の杜 耳鼻咽喉科
1月	平成28年 1月 2日	機能性ディスペプシアの概念と診断について	大城 勝	沖縄赤十字病院
1月	1月 9日	機能性ディスペプシアの治療、生活指導	大城 勝	沖縄赤十字病院
	1月16日	過敏性腸症候群（IBS）について」	大城 勝	沖縄赤十字病院
	1月23日	過敏性腸症候群（IBS）の治療と予後について	大城 勝	沖縄赤十字病院
	1月30日	医師会について	白井 和美	那覇市医師会 理事
2月	2月 6日	ドライアイの自覚症状と原因	外間 英之	外間眼科医院 崇元寺
	2月13日	ドライアイの検査と自己診断	外間 英之	外間眼科医院 崇元寺
	2月20日	ドライアイの治療法について	外間 英之	外間眼科医院 崇元寺
	2月27日	自分でできるドライアイの予防法について	外間 英之	外間眼科医院 崇元寺
3月	3月 5日	捻挫・打撲などの外傷の治療方針	真志取浩貴	ましどり整形外科
	3月12日	骨折に対する治療方針	真志取浩貴	ましどり整形外科
	3月19日	腰と背中の痛み、内科的疾患との鑑別について	真志取浩貴	ましどり整形外科
	3月26日	那覇市医師会の取り組み、今後の夢	真志取浩貴	ましどり整形外科

12. 禁煙推進委員会

委員会を1回開催し、医療従事者の喫煙実態調査、禁煙推進パレードの実施、今後の活動方針を検討した。

日 時：平成26年8月13日（水） 午後7時30分～

場 所：那覇市医師会・会員サロン（4階）

（1）医療従事者の喫煙実態調査の実施について

平成27年11月に会員施設医療従事者喫煙状況調査を行った。調査結果をみると、全体的に改善傾向がみられ、特に薬剤師、保健師・助産師で喫煙者0%は称賛すべきことである。これは、近年県薬剤師会、保健師会が積極的に禁煙運動に取り組んでいる結果と思われる。これに比較し放射線技師、理学療養士・作業療養士の喫煙率に改善がみられない。男性看護師、検査技師の喫煙率は低下傾向である。沖縄県医師会でも健康沖縄21の健康調査の中で禁煙に関するアンケートを実施する予定があり、確認したところ3項目であることから、本会としてはこれまで同様のアンケートを実施する事とした。後日、県医師会も本会と同様のアンケート調査を行うこととなった。

（2）国際通り禁煙パレードの実施について

今年度も2回禁煙パレードを実施した。

第8回 平成27年10月18日（日）午後1時～参加者40名

第9回 平成28年2月21日（日）午後1時～参加者30名

（3）今後の活動について

過去のアンケート調査より、医師以外の看護師、技師等の喫煙率が高く、今後さらになごみ会と協力し職種ごとに禁煙推進に取り組んでもらえるように、県医師会を通じてお願いする。

13. 学校保健運営委員会

（1）定期健康診断前の講習会

日 時：平成27年5月21日（木） 午後7時30分～

会 場：那覇市医師会・4階ホール（参加者44名）

次 第

1. 開会

2. 「那覇市における学童定期健診の実施について」改訂版の説明

3. 学童定期健診の進め方の実際（実演）

4. 特別講演 「健診時の聴診のチェックポイント」

講 師 県立南部医療センター・こども医療センター

小児循環器科 部長 中矢代 真美 先生

5. 閉会

（2）那覇市「小児生活習慣病予防検診事業」の実施について

①検診対象者：4年生…3,264名（男：1,712名 / 女：1,552名）

対象者：肥満度20%以上…294名 検診申込み：117名

※全体に占める肥満児童の割合：9.007%

②採血日程※「採血」と「個人面談」のセットで受診希望者を募った。

採 血：（1）7月18日（土） 午前9時 ～ 午前11時

申込者… 60名 受診者…39名

（2）7月19日（日）午前9時 ～ 午前11時

申込者… 54名 受診者…49名

（3）漏れ者採血：7月21日～7月24日受診者…3名

☆総合計：91名

※検査項目

問診・血圧測定・身体計測・腹囲測定

血液一般検査（赤血球・白血球・ヘマトクリット・血色素量・血小板数）

血液生化学検査（血清蛋白・中性脂肪・LDL-Cho・HDL-Cho・GOT・GPT・ γ -GTP）

空腹時血糖・HbA1c・尿酸

③血液検査等後の個別指導…（医師面談・管理栄養士面談）

（１）日 程：８月 15 日（土）午後 2 時～ 4 時受診者…41 名

医 師：5 名

・金城和夫（金城医院） ・佐久本卓哉（佐久本内科小児科医院）

・新垣敏幸（新垣クリニック） ・伊波剛彦（光輪会 沖縄クリニック）

・白井和美（白井クリニック）

管理栄養士：7 名（学校栄養士）

（２）日 程：８月 22 日（土） 午後 2 時～ 4 時受診者…35 名

医 師：3 名

・金城和夫（金城医院）

・新垣敏幸（新垣クリニック）

・白井和美（白井クリニック）

管理栄養士：6 名（学校栄養士）

（３）６月の小・中学校定期健康診断

これまで通り多くの会員のご協力を得て下記日程にて健診を実施した。

中学校・・・６月 ３日（水）～ ６月 ５日（金）

小学校・・・６月 10 日（水）～ ６月 12 日（金）

（４）高校生の定期健康診断への医師派遣

市内 7 つの高等学校より医師派遣依頼を受け医師を派遣した。（医師延べ数 82 名）

（５）学校保健事務連絡会

日 時：28 年 2 月 3 日（木） 午後 5 時 15 分～ 7 時

会 場：那覇市教育委員会・那覇市役所 11 階会議室

構 成：那覇市教育委員会、養護教諭研究会、学校薬剤師会、南部地区歯科医師会、
那覇市医師会

学校教育課より、平成 28 年度から始まる運動器検診の問診票（案）の提示があり、
本会としては、検診の効率的な運用を考えると、健康調査票内に記入される、整形外科
的疾患の既往歴などがこの問診票を見ながら確認できない場合は時間がかかるためそれ
は避けたいとの提案をした。

(6) 学校医紹介 (平成 27 年度)

【小学校 校医協力会員】：36 名

安 謝小学校：玉井 修
城 西小学校：仲吉 朝史
泊 小学校：上原 弘行
識 名小学校：喜久村徳清
神 原小学校：友寄 英毅
城 岳小学校：山城 千秋
垣 花小学校：内原 栄輝
宇栄原小学校：大浦 孝
上 間小学校：上原 正照
仲井真小学校：神里 賢三
小禄南小学校：玻座真博明
銘 苅小学校：宮城 聡
城 東小学校：天久 憲治
城 南小学校：砂川 憲政
大 道小学校：山本 明
壺 屋小学校：真栄城徳秀
真和志小学校：吉田 馨
天 妃小学校：真栄田篤彦

小 禄小学校：大田 征夫
松 島小学校：池間 啓人
大 名小学校：玉城 清嗣
金 城小学校：武村 盛信
真 地小学校：久手堅憲史
天 久小学校：玉那覇康一郎
城 北小学校：伊波 剛彦
真嘉比小学校：金城 和夫
松 川小学校：国吉 勲
若 狭小学校：豊田 和正
与 儀小学校：山城 雄二
開 南小学校：宮城 政剛
高 良小学校：玻座真 博公
古 蔵小学校：大城 康彦
石 嶺小学校：森 叶
曙 小学校：高良 吉広
さつき小学校：上原 剛
那 覇小学校：仲地 紀正

【中学校 校医協力会員】：17 名

安 岡中学校：仲本 昌一
石 田中学校：白井 和美
神 原中学校：真志取浩貴
小 禄中学校：寺田 幸平
鏡 原中学校：国吉 純郎
金 城中学校：藤原 英士
首 里中学校：金城 盛男
那 覇中学校：友利 博朗
寄 宮中学校：銘苅 朝規

松 島中学校：前濱 宏之
松 城中学校：我那覇安彦
石 嶺中学校：田名 毅
真和志中学校：浦崎 貴志
上 山中学校：仲原 靖夫
古 蔵中学校：伊志嶺恒洋
城 北中学校：金井 透
仲井真中学校：長田 清

【高等学校 校医協力会員】：12 名

那 覇高校：平良 朝秀
泊 高校：上里 忠正
沖縄工業高校：仲宗根和則
那覇西 高校：金城 幸博
首 里 高校：田名 毅
那覇商業高校：玻座真 博公

小 禄高校：新垣 武三
那覇養護学校：仲田 行克・我喜屋宗雄
真 和 志高校：新垣 敏幸
那覇国際高校：大見 洋二
首 里 東高校：末吉 利行

【私立中高等学校】：1 名

沖縄尚学高等学校：嘉数 昇康

(7) 学校心臓検診班 (心電図)

【心臓検診班】(10 名)

内原 栄輝・大城 康彦・我那覇安彦・佐久本卓哉・平良 直樹・武村 盛信
友利 博朗・友利 正行・玻座真博公・真栄田篤彦

14. 救急医療対策委員会

(1) 平成 27 年度 那覇市総合防災訓練への参加

日 時：平成 27 年 10 月 24 日（土）午前 10 時 20 分～正午終了

会 場：那覇市役所、那覇市立金城小学校、那覇軍港施設および那覇ふ頭

想 定：平成 27 年 10 月 24 日午前 8 時頃、沖縄本島南西沖で強い地震が発生、さらに午前 9 時 00 分頃に発生した余震に伴い、沖縄本島地方に大津波警報が発令された。その後、午前 9 時 40 分頃に大津波警報は解除されたが、那覇市内で地震・津波による被害が確認されたほか、明治橋周辺の海域で数名の漂流者及び多数の負傷者があるとの情報で、現地災害対策本部を設置し、消防部隊が那覇軍港消防署、那覇海上保安本部及び防災機関と連携し救助活動を実施する。

参加者：9 名（医師：1 名 看護師：6 名 事務局：2 名）

(2) 平成 27 年度 那覇空港航空機事故対処部分訓練への参加

日 時：平成 27 年 12 月 3 日（木）午後 2 時 00 分～4 時 00 分終了

会 場：那覇空港西側台風時避難用エプロン（格納庫）

想 定：那覇空港へ向け飛行する ABC 航空 2015 便、B-737-400 型機は、乗員 5 名、乗客 50 名を乗せ、荒天のため上空において乱気流に遭遇し機内で負傷者が発生、20 分後那覇空港へ着陸するとの情報を管制官より受信。当該機は滑走路 36 へ着陸後、滑走路を逸脱し西側台風時避難用エプロン前（グリッドマップ K-6）の緑地帯に停止。悪天候等の影響もあり負傷者収容場所を西側台風時避難用エプロンとした。

参加者：7 名（医師：2 名 看護師：3 名 事務局：2 名）

※訓練にご参加いただいた先生方や看護師さん、負傷者役として参加してくれた那覇看護専門学校の看護学生に心より御礼申し上げます。災害はいつ発生するか予想ができないため、日頃からの準備が大切だと考えております。今後も上記 2 つの訓練に多くの先生方や看護師さんにご参加いただきますよう、ご協力の程、宜しくお願い致します。

15. 地域医療・かかりつけ医委員会

沖縄県より平成 27 年度沖縄県在宅医療連携体制整備事業「各地区医師会在宅医療連携拠点事業」の 3 年事業の最終年度の指定を受け、今年度もより多くの那覇市在宅ケア連携のための講演会や会議を開催することができた。

(1) 那覇市在宅療養支援診療所連絡会と「在宅医療推進のための勉強会」

在宅療養の核となる在宅療養支援診療所による那覇市在宅療養支援診療所連絡会を約 2 ヶ月に 1 度の割合で在宅医療に関する問題点について協議した。

・那覇市在宅療養支援診療所連絡会（第 21 ～ 26 回）

また、その中で在宅医療推進の為に勉強会を企画し、在宅療養支援診療所連絡会のメンバー等が講師となり、実地に即した勉強会を開催し、在宅医療を始めていない先生方へご参加いただくことで在宅医の増強を図った。

回	開催日	テーマ	施設名・講師
16	平成 27 年 6 月 4 日	食事がとれなくなったらどうしますか？	医科：かじまやークリニック 金城 聡彦 歯科：高良歯科医院 副院長 高良 孔明 栄養士：合同会社 穀雨 大矢 富子 言語聴覚士：大浜第二病院 リハビリテーション科 野原 ゆう子
17	7 月 23 日	高齢者における脳卒中对策	伊佐内科クリニック 院長 伊佐 勝憲
18	11 月 19 日	在宅ケアと感染症、感染対策	沖縄県立中部病院 呼吸器内科 長野 宏昭

(2) 那覇市在宅ケアネット世話人会と那覇市在宅ケア「顔合わせ会」

平成 25 年 11 月に那覇市在宅ケアネット世話人会を立ち上げ、平成 26 年度より毎月開催、在宅医療の問題点や在宅に関わる多職種連携の会である那覇市在宅ケア「顔合わせ会」を企画し開催した。

・在宅ケアネット世話人会（第 13 回～ 21 回）

今年度は、沖縄県在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会として在宅ケアネット世話人会を中心に多職種によるグループワークや事例検討会を開催した。

回	開催日	テーマ	施設名・講師
19	平成 27 年 4 月 3 日	訪問栄養食事指導の現状について	沖縄県栄養士会 栄養士 吉田 陽子
20	6 月 11 日	「緩和ケア」について	医療法人友愛会 南部病院麻酔科 医長 笹良 剛史
21	11 月 6 日	「リハビリテーション」について	にこにこ整形外科 院長 伊志嶺 恒洋
22	平成 28 年 1 月 15 日	那覇市地域包括ケアシステムに向けた活動報告 1) 那覇市がめざす地域包括ケアシステム 2) 那覇市地域包括支援センター活動報告 ①地域のつながり ②相談協力員さん増えました ③地域がプロフェッショナルに～包括支援センター松尾の取り組み～ ④高齢者の思いに寄り添う	那覇市ちゃーがんじゅう課 副参事 仲宗根 輝子 ①那覇市地域包括支援センター松川 主任介護支援専門員 有田 かおり ②那覇市地域包括支援センター繁多川 管理者 濱川 尚志 ③那覇市地域包括支援センター松尾 社会福祉士 饒波 武之 ④那覇市地域包括支援センター古波蔵 管理者 池原 あゆみ
23	2 月 5 日	「褥瘡」について	きなクリニック 院長 那覇市医師会 担当理事 喜納 美津男
24	3 月 4 日	「口腔ケア」について	かじまやクリニック 院長 金城 聡彦 沖縄協同病院 リハビリ室 歯科衛生士 仲程 尚子
25	3 月 15 日	※ 浦添市医師会合同開催研修会 「訪問診療の実際」・他	稲福医院 院長 稲福 徹也 那覇市医師会在宅医療担当理事 喜納 美津男

(3) 那覇市在宅ケアネット大懇親会

日 時：平 27 年 12 月 5 日（土） 午後 8 時～午後 10 時半 イベントミュージアムファイブ
那覇市在宅ケアネット世話人会において在宅医療に携わる多職種が一同に会し懇親を深める会を昨年より計画し大盛況であった。

(4) 認定審査会への委員派遣について

平成 12 年 4 月から「介護保険制度」が開始したのを受けて会員の協力により「那覇市」と「南部広域」の 2 つの介護認定審査会に委員を派遣している。ご多忙にも関わらず出務いただいている先生方に深く感謝申し上げます。

【那覇市介護認定審査会】任期：平成 27 年 4 月～ 28 年 3 月（14 名）

佐久本哲男・平良憲一・城間和郎・金城幸博・饒波 保・山代 寛・門馬康二
国吉純郎・玉城清嗣・山口正幸・新垣安男・金井 透・上間 一・砂川憲政

【南部広域介護認定審査会】任期：平成 27 年 4 月～ 28 年 3 月（2 名）

国吉 和秀・玻座真博公

(5) 障害者自立支援法に基づく障害程度区分認定審査会の審査医派遣について

平成 18 年 4 月 1 日より「障害者自立支援法」が施行され同制度発足に伴い「障害者介護給付費等審査会」が設立された。平成 27 年度は、3 名の先生方に審査医としてご協力いただいている。

山根邦夫・国吉 勲・国吉和秀

(6) 那覇市社会福祉審議会身体障害者専門部会審査部会の委員及び嘱託医の推薦について

那覇市より、平成 25 年度の中核市移行に伴い、身体障害者手帳の認定業務を行うことから標記審査部会（肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、肝臓機能障害）の委員及び嘱託医の推薦を行い、8 名の先生方にご協力いただいている。

山口健・石川秀夫・仲地紀之・知花幹雄・真栄城修二

久手堅憲史・下地武義・仲宗根和則

16. 沖縄周産期ネットワーク協議会

平成 8 年にスタートした沖縄周産期ネットワーク協議会は 19 年目を迎え、現在では 40 医療機関が会員となっている。定期的な症例検討会や役員会開催により、周産期管理における問題点を抽出し、周産期医療充実に向けて改善に励んでいる。

(1) 沖縄周産期ネットワーク協議会・症例検討会について

○第 19 回「周産期ネットワーク協議会症例検討会」 ※産科シールを発行

日 時：平成 27 年 5 月 29 日（金） 午後 7 時 30 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 講堂 1・2（2 階）

参加者数：45 名（小児科医：10 名、産婦人科医：33 名、その他：2 名）

演題①：『胎児異常から予測し得る母体合併症 ～3 症例の検討から～』

講 師：県立南部医療センター・こども医療センター 産婦人科 大橋 容子 先生

演題②：『重症新生児仮死の 1 例』

講 師：県立南部医療センター・こども医療センター 新生児内科 宮城 なつき 先生

講 師：糸数病院 理事長 糸数 功 先生

○第 20 回「周産期ネットワーク協議会症例検討会」 ※産科シールを発行

日 時：平成 27 年 11 月 20 日（金） 午後 7 時 30 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 講堂 1・2（2 階）

参加者数：31 名（小児科医：8 名、産婦人科医：23 名）

演題①：『重症妊娠高血圧腎症、胎盤早期剥離 IUFD、DIC 誘発分娩を行なうも failed となり、帝王切開を施術した症例』

講 師：琉球大学医学部附属病院 産婦人科 知念 行子 先生

演題②：『敗血症性ショックに至った妊娠 29 週前期破水の症例』

講 師：沖縄赤十字病院 産婦人科 伊元 さやか 先生

(2) 沖縄周産期ネットワーク協議会・役員会について

○平成 26 年度 第 3 回役員会

日 時：平成 27 年 6 月 25 日（木） 午後 7 時 30 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 会議室 2、3（2 階）

協議事項：1. 各地区報告：患者病床状況について

2. 新空床情報システム OPeN の進捗状況について

3. 今後の事務局の在り方について

4. 平成 27 年度 総会・特別講演会について

5. 第 20 回周産期症例検討会について

6. 新生児蘇生法講習会について

7. 未熟児網膜症の手術について

8. 周産期に関する講演会について

9. 総会資料について

○平成 27 年度 第 1 回役員会

日 時：平成 27 年 10 月 29 日（木） 午後 7 時 30 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 会議室 2、3（2 階）

- 協議事項：1. 各地区報告：患者病床状況について
2. 周産期搬送依頼システム変更について
3. 沖縄周産期ネットワーク協議会の運営について
4. 沖縄県周産期保健医療協議会について
5. 平成 28 年度 総会・特別講演会について
6. 第 20 回周産期症例検討会について
7. 第 21 回周産期症例検討会（案）について
8. 新生児蘇生法講習会について
9. 周産期に関する講演会について

○平成 27 年度 第 2 回役員会

日 時：平成 28 年 3 月 3 日（木） 午後 7 時 30 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 会議室 2、3（2 階）

- 協議事項：1. 各地区報告：患者病床状況について
2. 沖縄周産期ネットワーク協議会の運営について
3. OPeN と搬送依頼システムについて
4. 沖縄県周産期保健医療協議会について
5. 平成 28 年度 総会・特別講演会について
6. 第 21 回周産期症例検討会について
7. 新生児蘇生法講習会について
8. 周産期に関する講演会について

（3）沖縄周産期ネットワーク協議会・定期総会について

○平成 27 年度 定期総会

日 時：平成 27 年 7 月 3 日（金） 午後 7 時 00 分～9 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 講堂（2 階）

参加者数：51 名（小児科医：8 名、産婦人科医：38 名、その他：5 名）

- 協議事項：1. 議長団選出
2. 議事録署名人の指名
3. 議事
①平成 26 年度 事業報告に関する件
②平成 26 年度 収支決算報告に関する件
③平成 26 年度 会計監査報告に関する件
④平成 27 年度 事業計画（案）及び平成 27 年度 収支予算（案）に関する件
⑤周産期搬送依頼システム改正（案）に関する件
4. 特別講演
演題：『胎児骨系統疾患の出生前診断と周産期管理
～胎児治療をめざして～』
講師：宮城県立こども病院産科 部長
東北大学大学院（医学系研究科）先進成育医学講座（胎児医学分野）
教授 室月 淳 先生

（4）新生児蘇生講習会について

新生児蘇生法を習得した医療従事者を養成し、新生児の救命と重篤な障害を回避し新生児死亡率の改善を目指した「新生児蘇生講習会」を今年度も重点項目として開催し、大きな実績を上げることができた。今後も他地区医師会の協力を得て展開していく。なお、当講習会は平成 24 年 6 月 15 日より、沖縄県医師会が県からの委託を受けて実施している。

○新生児蘇生講習会実施日 受講者数

- ・第 48 回 平成 27 年 5 月 23 日（土） 20 名
- ・第 49 回 平成 27 年 7 月 26 日（日） 17 名

・第50回	平成27年 8月 1日(土)	24名	
・第51回	平成27年10月10日(土)	16名	
・第52回	平成27年11月28日(土)	21名	
・第53回	平成27年12月 6日(日)	18名	
・第54回	平成28年 1月 9日(土)	14名	
・第55回	平成28年 2月 6日(土)	22名	
・第56回	平成28年 2月27日(土)	18名	
・第57回	平成28年 3月12日(土)	12名	合計182名

17. 病診連携委員会

病病・病診・診診連携の一環として、お互いの病院・診療所間の情報交換が、近年ますます重要になっていることから、代表として、病院施設 11 病院（天久台病院、おもろまちメディカルセンター、浦添総合病院、大浜第一病院、沖縄協同病院、南部医療センター・こども医療センター、沖縄赤十字病院、川平病院、大道中央病院、豊見城中央病院、那覇市立病院）と診療所施設委員 6 施設にて、那覇市医師会病診連携委員会を構成し、活動してきた。

那覇市医師会 病診連携懇親会

日 時：平成 27 年 6 月 27 日（土）午後 6 時～

場 所：那覇市医師会館 4 階（医師会ホール）

【意見交換会】

テーマ：「癌医療連携の現状と課題」

①癌拠点病院の立場から 那覇市立病院 外科部長 宮里 浩

②癌早期発見の立場から 那覇市健康増進課 参事 仲宗根 正

③癌の緩和ケアの立場から オリブ山病院 緩和ケア認定看護師 又吉 昌代

④在宅での癌患者サポートの立場から きなクリニック 院長 喜納 美津男

フロアからの質疑応答

18. 学術・生涯教育委員会

(1) 年間の認定講演会回数は 32 回を数えた。各病院で行なわれている講演会や症例検討会にも引き続き日医生涯教育認定参加証の発行を行なっている。

(2) 主に那覇市医師会 学術・生涯教育講演会として以下の講演会を当会ホールにて開催した。今回は文化講演会として、株式会社マリンコムズ琉球の上間英樹氏に「電波の届かない海中でダイバー同士の会話を独自の水中 LED 通信技術（水中可視光通信）を用いて開発した水中無線通信機器」の『ものづくり』を聞かせていただきました。

○日 時：平成 27 年 4 月 9 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール

演 題：『高齢者肺炎診断と治療 UP To Date
～肺炎球菌ワクチンの話題も含めて～』

演 者：琉球大学医学部附属病院 病院長 藤田 次郎 先生

参加者：36 名

共 催：ファイザー株式会社

○日 時：平成 27 年 4 月 16 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール

演 題：『避けては通れない心房細動診療』

演 者：那覇市立病院 内科 科部長 間仁田 守 先生

参加者：20 名

共 催：第一三共株式会社

○日 時：平成 27 年 6 月 11 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール

演 題：『胸部レントゲン読影のポイント ～当院の症例を中心に～』

演 者：けいわクリニック 院長 豊田 和正 先生

参加者：22 名

- 日 時：平成 27 年 8 月 13 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『不安障害を伴う、うつ病について』
 演 者：山本クリニック 院長 山本 和儀 先生
 参加者：30 名
 共 催：持田製薬株式会社
- 日 時：平成 27 年 9 月 10 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『押さえておきたい喘息治療のポイント
 ～喘息予防・管理ガイドライン 2015 より～』
 演 者：仲本病院 副院長 玉城 仁 先生
 参加者：34 名
 共 催：アステラス製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社
- 日 時：平成 27 年 9 月 24 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『結構手ごわい夜間頻尿』
 演 者：沖縄赤十字病院第一泌尿器科部長 外間 実裕 先生
 参加者：18 名
 共 催：久光製薬株式会社
- 日 時：平成 27 年 10 月 8 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『高血圧患者における N 型 Ca チャネル配合剤の使用意義』
 演 者：大浜第一病院 副院長 大城 康一 先生
 参加者：16 名
 共 催：持田製薬株式会社
- 日 時：平成 27 年 11 月 5 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『夢と希望に満ち溢れた沖縄を目指して
 ～Stanford・シリコンバレーの医療と沖縄の未来像～』
 演 者：那覇西クリニック 診療部長 玉城 研太郎 先生
 参加者：23 名
- 日 時：平成 27 年 11 月 12 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『出口を見据えた不眠症治療戦略 ～オレキシン受容体拮抗薬への期待～』
 演 者：琉球大学医学部附属病院 精神科神経科 診療准教授 中村 明文 先生
 参加者：17 名
 共 催：MSD 株式会社
- 日 時：平成 27 年 12 月 10 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『故郷沖縄で「ものづくり」をしたいと思った理由』
 演 者：株式会社 マリンコムズ琉球 取締役技師長 上間 英樹 氏
 参加者：10 名
- 日 時：平成 28 年 1 月 4 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『心房細動治療の進歩とカテーテルアブレーション』
 演 者：大浜第一病院 心臓血管センター 不整脈診療科
 心臓血管センター金沢循環器病院 不整脈科 科長 木村 竜介 先生
 参加者：27 名
- 日 時：平成 28 年 2 月 4 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
 演 題：『腸内環境の制御による新たな疾患予防・治療戦略』
 演 者：慶應義塾大学先端生命科学研究科 特任准教授 福田 真嗣 先生
 座 長：新垣形成外科 院長 新垣 実 先生
 参加者：72 名

○日 時：平成 28 年 3 月 10 日（木） 午後 7 時 30 分～於：当会ホール
演 題：『腰痛診療の実際』
演 者：那覇市立病院 整形外科 比嘉 勝一郎 先生
参加者：21 名
共 催：ファイザー株式会社、エーザイ株式会社

19. 会員福祉

（1）第 15 回チャリティー写真展（ヘルシーライフ）

昨年実施したリウボウ催事場(6 階)での開催が困難となり、開催時期が 1 月へ変更となったが久茂地都市開発株式会社のご好意によりパレットくもじ 9 階 PK ホールで開催することが出来た。

日 時：平成 28 年 1 月 20 日（水）～ 1 月 26 日（火）

会 場：パレットくもじ 9 階 PK ホール

入場者数：404 名

作品数：108 作品

・会員および関係者（37 名・26 施設）

寄付金：292,577 円（交通遺児育成会へ全額寄付）

①作品売上金（122,000 円）銀行振込による寄付を含む

②寄付 BOX（19,577 円）

③寄付銀行振込（151,000 円）

*銀行振込による寄付をご案内したところ 6 名の先生、及び一水会よりご寄付が寄せられた。

（2）ビアパーティー IN ロワジールホテル

日 時：平成 27 年 8 月 8 日（土） 午後 7 時～ 9 時

会 場：ロワジールホテル・ビアガーデン

参加者：22 施設、156 名

（3）健康ウォーキング大会の開催

○第 30 回 那覇市医師会「健康ウォーキング大会」

日 時：平成 27 年 11 月 3 日（火・文化の日） 午前 10 時 00 分～ 12 時 00 分

会 場：那覇新都心公園・大原っぱ（周回コースを 3～4 周）

参加者：約 600 名

○第 31 回 那覇市医師会「健康ウォーキング大会」

日 時：平成 28 年 3 月 21 日（月・振替休日） 午前 10 時 00 分～ 12 時 00 分

会 場：那覇新都心公園・大原っぱ（周回コースを 3～4 周）

参加者：約 500 名

※年々、会員の先生方のご参加が減ってきておりますので、健康長寿おきなわを復活させるために那覇市医師会一丸となって、健康ウォーキング大会を盛り上げましょう。会員の先生方のご参加お待ちしております。

Ⅱ 検診事業

平成 27 年度の検診事業収入は約 5 億円、対前年度比 +2.4% の結果であった。

検診部では院内外ではほぼデジタル化が終了した。また職員に関しては積極的に内外の研修・講習会にも参加し職員の資質向上を図ることで、より精度の高いサービスを提供できるようになった。さらには昨年度取得した ISO27001 (ISMS) 認定取得により、センターとして情報セキュリティに関して高い意識を持って業務に励むことで、会員施設や企業、受診者からより信頼できる検診センターに近づけたらと思っております。

検診事業に関しましては年々、収益が増加傾向で順調に事業が推移しており、平成 27 年 12 月から新たな事業としてストレスチェックが始まり、共同利用施設としての運用がスムーズに行えるように準備しております。

また、那覇市医師会 LHR 事業では補助事業が終了し自立運営の初年度としてスタートしており、参加医療機関や LHR 利用者も微増ではありますが増加しております。会員の先生方のご協力に感謝申し上げます。

1. 生産性について

(1) 前年度収入の比較 (税込)

(単位：千円)

No.	項目	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	前年差	前年比
1	一般健（検）診	169,203	184,539	218,758	224,165	5,407	102.4%
2	人間ドック健（検）診	29,053	31,924	33,059	33,955	896	102.7%
3	社保成人病健（検）診	90,846	96,446	110,803	121,776	10,973	109.9%
4	受託収入	138,270	118,382	111,977	115,099	3,122	102.8%
5	学童検診	11,331	10,382	12,343	3,913	△ 8,430	31.7%
6	保険診療	3,738	3,191	2,740	2,357	△ 383	86.0%
	合 計	442,441	444,864	489,680	501,265	11,585	102.4%

(2) 那覇市がん検診等による健診受診者数及び各種健（検）診受診者数

(単位：人)

No.	項目	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	前年差
1	乳がん					
	会員施設	1,974	2,733	2,171	2,377	206
	検診センター内	1,140	1,155	995	1,015	20
2	子宮がん					
	会員施設	4,831	4,970	3,989	3,901	△ 88
	検診センター内	883	862	636	682	46
3	胃がん					
	会員施設	1,035	1,223	1,227	1,226	△ 1
	検診センター内	1,048	972	833	869	36
4	大腸がん					
	会員施設	4,925	4,716	4,099	4,235	136
	検診センター内	1,238	1,100	956	1,043	87
5	結核・肺がん検診					
	会員施設	2,657	2,980	3,152	3,375	223
	検診センター内	1,254	1,179	1,032	1,097	65
6	特定健診					
	会員施設	22,437	21,969	22,443	21,714	△ 729
	検診センター内	1,466	1,438	1,354	1,248	△ 106
7	肝炎ウイルス					
	会員施設	997	921	999	1,030	31
	検診センター内	131	133	150	115	△ 35
8	学童心臓検診	1,549	2,207	2,026	1,913	△ 113
9	小児生活習慣病予防検診	99	125	104	91	△ 13
10	保育園検診	8,511	8,426	8,296	1,380	△ 6,919
11	事業所検診	18,268	19,888	22,327	23,300	973
12	協会けんぽ	5,030	5,704	6,462	7,024	562
13	人間ドック	830	905	944	986	42

No.	沖縄県産婦人科医会 共催検診	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	前年差
1	子宮がん検診（9 月：集団）	73	81	事業中止	事業中止	-
2	乳がん検診（9 月：集団）	76	70	事業中止	事業中止	-
3	子宮がん検診（組合・健保等）	3,405	3,619	3,561	3,436	△ 125
4	乳がん検診（組合・健保等）	2,786	2,976	2,856	2,797	△ 59

2. 生活習慣病検診センター運営委員会

定例で2ヶ月に1回偶数月の第1月曜日に開催。今年度は年間5開催し、検診センターの運営に関する事項について協議した。主な内容を以下に示す。

(1) 日母（沖縄県産婦人科医会）の婦人科検診の状況（移譲）について

永年にわたり三者（琉球新報社・日母（沖縄県産婦人科医会）・那覇市医師会）共催で婦人科検診を事業展開してきた。（昭和41年（1966年）8月に第1回）しかしこれら婦人科検診事業「集団検診・9月」及び「個別婦人検診（共済組合・銀行健保等）」の検診事業の在り方を、沖縄県産婦人科医会と協議してきた結果、「集団検診（9月）」については平成25年度の実施をもって「中止」となった。（通算回数：子宮頸がん検診・・・85回、乳がん検診・・・49回）

「個別婦人検診（共済組合・銀行健保等）」については、沖縄県産婦人科医会主催から当検診センターが引き継ぐ形で、今年度より実施展開し、これまで「日母婦人検診」の名称で親しまれてきたが、今年度より「共済・健保婦人科検診」に名称変更も行った。

(2) 「胃がん検診」の精度向上を目指した講演会の開催に向けて

昨年度は、肺がん検診実施施設のフィルムの精度管理に向けて「肺がん読影・症例検討会」を開催し、今年度は下段のように「胃がん検診」精度向上を目指した講演会を開催することと有意義な講演会となった。

第1回 胃がん検診の精度向上を目指した講演会

開催日時：平成27年10月30日（金） 午後7時30分～9時00分

会場：那覇市医師会 4階ホール

【第1部】

演題：「胃がん検診の精度向上を目指した講演会 ～萎縮性胃炎の取り扱いを中心に～」

講師：那覇市立病院 消化器内科 科部長 仲地 紀哉 先生

【第2部】司会進行：田名 毅（首里城下町クリニック）

シンポジウム：「萎縮性胃炎の取り扱いについて」

パネリスト：① 又吉 亮二 先生（又吉内科クリニック 院長）

② 崎原 永辰 先生（生活習慣病検診センター 所長）

③ 仲地 紀哉 先生（那覇市立病院 消化器内科 科部長）

（参加者数：45名）

(3) 日曜会員健診の実施報告について

会員が受診しやすい日曜日に、下段の日程にて年2回の健診を行っている。胃カメラについては、又吉亮二先生及び前田企能先生に出務応援を頂いている。また、平日にも早朝健診（am7：30開始）を実施し、多くの先生方の健康管理に繋げている。

① H28.1/17：18名（胃カメラ：又吉亮二先生・又吉内科クリニック）

② H28.2/28：30名（胃カメラ：前田企能先生・前田胃腸科医院）

(4) 第43回那覇市医療協議会の協議題について

検診部に関連する協議題を検討し、下記の4題を協議事項とした。

① 特定健診受診者の重症化予防対策の現状について

② がん検診の受診率向上を目指した取り組みについて

③ 那覇市医師会 LHR システムの協働事業について

④ 婦人科検診の受診率向上の取り組みについて

(5) 胃部検診車の購入（導入）について

この数年、財務状況が順調に推移している背景と併せて平成21年度に施設内の胃部撮影装置や胸部撮影装置等をデジタル化し、平成23年度にはデジタル式胸部検診車を導入するなどし、施設内外の撮影装置のデジタル化に取り組んできた。

今回、デジタル式胃部検診車にすることで施設内外の撮影装置等のデジタル化の完了を目指して JKA（旧 日本自転車振興会）補助事業に「胃部（デジタル）検診車」を申請した。（総額・・・5,700万円、補助率 1/2・・・2,500万円医師会負担・・・3,200万円）

JKA（旧 日本自転車振興会）に申請を行った結果、補助申請が承認された。

- (6) デジタイザー (X 線フィルムの黒白画像をデジタル画像に変換する装置) の購入について
同デジタイザーは「肺がん検診の二重読影事業」に活用しており、当初は中古機器 (H23 購入: 5 年使用) で運用していたが、耐用年数も過ぎ故障修理 (約 100 万円) しても今後の修理対応は厳しいとの事や代替機器が容易に準備できない事などを勘案し、新規機種 (約 240 万円) を導入した。
同装置を活用する事で会員施設からのアナログフィルムをデジタル化することで「比較読影」に運用でき精度管理及び精度向上に重要な働きをしている。
- (7) 第 26 回 全国医師会共同利用施設総会でのシンポジストの指名について
同総会の第 2 分科会 (検査・健診センター関連) にシンポジストとして「崎原永辰 所長」への指名があり、発表を行った。また当センターとして同総会へは初参加である。
開催日: 8 月 22 日 (土) ~ 23 日 (日) 於: リーガロイヤルホテル大阪
メインテーマ: 「地域医療構想と今後の医師会共同利用施設
~医療、保健、介護・福祉の連携~」
- (8) 読影料の改訂について
6 月の総会にて読影料を改訂するようにとの指示を受け協議の結果、下記のように改訂した。
①胃部読影料・「5,000 円 ⇒ 10,000 円」に改訂した。
②胸写読影料・「1 枚 100 円 ⇒ 120 円」に改訂した。
③マンモ読影料・「7,500 円 ⇒ 15,000 円」に改訂した。
- (9) 読影委員会 (胃部) の世話人の交代について
これまで世話人を引き受けていただきました「高里 良孝 先生」より、どなたかに引き継いでもらいたいとお話があり、協議の結果、「又吉 亮二 先生」にご快諾いただいた。
高里先生には永年にわたり世話人でご尽力いただいた事に感謝を申し上げた。
- (10) 肺がん検診における「第二次読影」の運用変更について
これまでの第二次読影では「第一次読影の結果 (所見) を読影リストに掲載しない」方法で運用してきたが、この方法では「第一次読影」と「第二次読影」の判定所見に時々、乖離があり、検診センター側で「第三次読影」という形で対応してきた。
新しい運用方法では「第一次読影に結果 (所見) を掲載」し、第一次読影の結果 (所見) を踏まえて、総合判定 (第二次読影) する運用に変更し、手書きの所見も「所見コード」での対応に変更した。しかしながら運用途中で不都合があるようならば運用方法を検討する。
- (11) 9 月度評議員会での質問について
9 月度評議員会にて「会員施設でがん検診 (一次検診) を実施しているが、二次検診 (要精密検査) になった場合の検査結果 (返書) を会員施設 (一次医療機関) に情報提供して欲しい。」との要望があった。協議の結果、当検診センター (結果処理班) 側で月締めにて報告するには結果入力作業が追い付かない事から、当検診センターに届いた検査結果 (返書) をコピーし原本を会員施設 (一次医療機関) に戻す運用に変更した。
- (12) 第 7 回 全国医師会事務局連絡会・研修会 (9/5 土) への参加について
開催日・9 月 5 (土) 会場・石川県医師会館
全国組織として医師会事務局の連絡会が発足され、医師会員以外の医療スタッフで組織されており、今回が初参加となった。
同研修会では近藤会長 (石川県医師会) より「2025 年の地域医療構想に向けて地域を支え守っているとの自負を持って取り組んで欲しい」とのご挨拶があり、その後「会員情報管理が及ぼす事務局業務への影響と展望Ⅱ ~日医会員情報システムが地域医師会を結ぶ」をテーマでシンポジウムや特別講演: 「地域医師会事務局職員へのメッセージ ~日医常任理事の立場から~」では日医小森常任理事より医療スタッフに向けた熱い思いのこもったエールをいただいた。

(13) ストレスチェック制度への対応について

平成 27 年 12 月より導入開始されるストレスチェック制度への対応を白井理事（産業保健担当）と検診センター側（崎原先生、田名先生）とで協議を重ね、当検診センターでもストレスチェック事業に参加する事を決定した。

また、委託費用を検診受託事業所は 1,000 円、単独依頼では 1,200 円で調整（税別）した。

(14) 「日本専門医制度」に関連し、那覇市医師会独自の単位所得の講演会開催について

新たに「日本専門医機構」が設立され、これまで各学会独自の認定専門医制度が統一されることになり、各学会とも対応に迫られているのではと鑑み、当検診センター企画にて、同制度での専門医更新の必須項目（医療安全・感染対策・医療倫理）に対応していくことを確認し、宮城理事（学術・生涯教育担当）とも連携して対応する事を確認した。

(15) 「(仮称) 職員交換研修制度」について

職員の資質向上に繋がればと、日頃から懇意にしている「福山市医師会（広島県）」や「別府市医師会（大分県）」に打診したところ、先方が非常に乗り気であり、相互に派遣し（マンパワーを落とさず）、職員の實力向上を図ることを目的に企画していく。

(16) 那覇看護専門学校及びぐしかわ看護学校からの実習生受け入れについて

平成 21 年度にぐしかわ看護学校、平成 22 年度より那覇看護専門学校の実習生を受け入れている。その後も継続的に実習生を受け入れ、看護学生の教育の一翼を担うことにもなり、職員の士気も上がっている。検診センターでは今後とも看護学生等の受け入れに力を入れていく。

① H27. 5/12（日）人数・11 名（那覇看護学校）

② H27.11/24（日）～ 12/02（水）人数・36 名（ぐしかわ看護学校）

3. 糖尿病治療検討委員会

糖尿病患者や腎臓病患者の診療連携の構築を目指して、平成 20 年度に「糖尿病治療検討委員会」を立ち上げて以来、本委員会では会員に対して積極的に情報提供や糖尿病関連の講演会を頻回（年 7 回）に開催し、糖尿病に関する関心度を高め、医療連携推進、治療内容の標準化に取り組んでいる。

また、講演会に参加した会員を中心に「糖尿病治療医療機関（一次・二次）」を選定し、併せて「腎症治療医療機関」「眼症治療医療機関」名簿を作成している。医療機関選定に当たっては一定の基準を設け選定し、患者紹介の紹介基準を明確に示すことで医師会員全体での糖尿病治療の底上げと向上を図っており、今後も診療連携・病診連携への充実化を目指していく。

同名簿については那覇市側にも提供しており、保健師等が市民向けの個別指導の際に活用されている。

第 1 回 糖尿病講演会（基礎講習会）

開催日時：平成 27 年 6 月 19 日（金）午後 7 時 30 分～ 9 時

会場：那覇市医師会 4 階ホール

報告：1. 「特定健診から見る糖尿病治療の状況」

講師：那覇市・特定健診課 副参事 西 千恵美 先生

演題：1. 「糖尿病のトータルマネジメント」

講師：翔南病院 糖尿病・内分泌内科部長 仲地 健 先生

座長：ながた内科クリニック 長田 光司 先生

（参加者：55 名）

第 2 回 糖尿病講演会（糖尿病と眼科疾患）

開催日時：平成 27 年 7 月 29 日（水）午後 7 時 30 分～ 9 時 10 分

会場：沖縄県医師会 3 階ホール

【第 1 部：講演】 座長：湧上 民雄 先生（沖縄メディカル病院）

演題 1：「糖尿病網膜症 より良い視機能を目指して」

講師：中村 秀夫 先生（琉球大学大学院医学研究科 眼科学講座 講師）

演題 2:「目に優しい血糖コントロール ～低血糖・体重増加を避ける工夫～」

講師:田仲 秀明 先生(田仲医院)

【第2部:ディスカッション】座長:山川 研 先生(中部徳洲会病院)

《内科医の立場から》

①湧上 民雄 先生(沖縄メディカル病院)

②田仲 秀明 先生(田仲医院)

《眼科医の立場から》

①中村 秀夫 先生(琉球大学大学院医学研究科 眼科学講座 講師)

共 催:那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会・南部地区医師会・ノバルティスファーマ株式会社

(参加者:85名)

第3回 糖尿病講演会 (共催:第9回 那覇・浦添コメディカル糖尿病セミナー)

開催日時:平成27年10月28日(水) 午後6時45分～8時30分

会 場:大浜第一病院 2階 あめくふれあいセンター

座 長:ながた内科クリニック 院長 長田 光司 先生

演 題 1:「当院におけるA1C変化と考察」

講 師:田仲医院 看護師長 糖尿病療養指導士 許田 英子 先生

演 題 2:「糖尿病足病変の装具療法 ～基礎編～」

講 師:砂田義肢製作所 専務取締役 義肢装具士 砂田 和幸 先生

演 題 3:「糖尿病性足潰瘍に対する形成外科的アプローチ」

講 師:浦添総合病院 形成外科 医長 野々村 秀明 先生

共 催:沖縄県薬剤師会・(公社)沖縄県栄養士会医療事業部・MSD株式会社・那覇市医師会糖尿病治療検討委員会

後 援:沖縄県病院薬剤師会・沖縄県医師会医学会

(参加者:88名)

第4回 糖尿病講演会 (共催:糖尿病プライマリーケアセミナー)

開催日時:平成28年2月13日(土) 午後6時00分～7時30分

会 場:ネストホテル那覇 2階「フィニックス」

【一般演題】「当院における糖尿病のチーム医療体制」

講師:首里城下町クリニック第一 糖尿病療養指導士 當山 律子 先生

【特別講演】「糖尿病治療における最近の話題」

講師:北里研究所病院 糖尿病センター長 山田 悟 先生

共 催:那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会・ノバルティスファーマ株式会社

(参加者:77名)

第5回 糖尿病講演会

開催日時:平成28年2月17日(水) 午後7時30分～9時

会 場:那覇市医師会 4階ホール

製品紹介:「フォシーガ錠について」(小野薬品工業株式会社)

【特別講演Ⅰ】演題:「食後高血糖・日内変動におけるSGLT2阻害薬の有用性について～CGMデータを含めて～」

講師:大浜第一病院 副院長 大城 康一 先生

【特別講演Ⅱ】演題:「SGLT2阻害薬 ～その多面性と将来に対する期待～」

講師:大浜第一病院 糖尿病センター センター長 高橋 隆 先生

共 催:那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会・小野薬品工業株式会社

(参加者:65名)

第6回 糖尿病講演会

開催日時：平成28年3月18日（金） 午後7時15分～9時15分

会場：ザ・ナハテラス 3階アダンの間

情報提供：19:15～19:30（小野薬品工業株式会社）

【一般演題】

演題①：「沖縄県における低血糖の実態調査 ～アンケート結果からの考察～」

講師：首里城下町クリニック第一 田名 毅 先生

演題②：「当院における糖尿病内服治療法 SGLT2 阻害薬に関して」

講師：中頭病院 内分泌代謝内科神谷 乗史 先生

演題③：「2型糖尿病患者の肥満度別にみた糖尿病管理状況に関する実態調査」

講師：屋宜内科医院 院長 屋宜 宣治 先生

【特別講演】

演題：「CGM データからみた糖尿病治療薬の選択を考える

～DPP-4 阻害薬、SGLT2 阻害薬をいかに使いこなすか？～」

講師：東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学 教授

東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 診療部長

森 豊 先生

（参加者：119名）

第7回 糖尿病講演会

開催日時：平成28年3月19日（土） 午後3時00分～6時15分

会場：沖縄県男女共同参画センター 「ているる」1階ホール

【第1部】座長 聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科教授 田中 逸 先生

〈講演Ⅰ〉演題：「日本人における妊娠糖尿病の特徴を踏まえた指導と管理」

講師：聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 助教 西根 亜実 先生

〈講演Ⅱ〉演題：「糖尿病：食事・薬物療法からフットケアまで」（15:30～16:30）

講師：永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター長 渥美 義仁 先生

【第2部】座長 琉球大学大学院 医学研究所

内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科）教授 益崎 裕章 先生

先進ゲノム検査医学教授 前田 士郎 先生

〈講演Ⅲ〉演題：「肝内脂肪、内臓脂肪総体積の評価からウエスト基準の見直しまで」

講師：聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 教授 田中 逸 先生

4. 那覇市CKD（慢性腎臓病）対策連絡会

平成21年度に那覇市の保健師より那覇市CKD（慢性腎臓病）連絡会設立呼のびかけがあり設立した。その後、さらに組織強化を目指して基幹病院の那覇市立病院（宮良忠 先生）や那覇市保健所（仲宗根正 先生）、協会けんぽ等のご支援を賜り、平成26年度に「那覇市CKD対策研究会・世話人会」を設立し、透析患者導入率の低減を目指し活動を活性化させてきた。

平成27年10月には、これらの事業を継承発展させる形で主管が那覇市側に移行し、那覇市側で新たに「CKD（慢性腎臓病）対策」として『那覇市慢性腎臓病（CKD）病診連携事業・開始式』が城間幹子那覇市長と真栄田篤彦那覇市医師会長によって宣言した。

同年11月には「那覇市CKD病診連携推進会議（会長 田名 毅）」も立ち上がり、翌12月には「CKD登録医」の募集案内（48施設加入を当初目標）が行われ、事業内容説明会を得て、今年度4月より本格稼働に期待が寄せられている。

同事業に那覇市医師会としても積極的に取り組み、那覇市民の健康度向上に寄与していく。

また、那覇市特定健診課の依頼で市民向けの講演会に田名担当理事や真栄城修二先生、宮良忠先生にて慢性腎臓病予防講演会を3回開催し、約249人の那覇市民が聴講している。

第3回 那覇市CKD（慢性腎臓病）地域連携講演会

日時：平成27年8月6日（木） 19時30分～21時10分

場所：那覇市立病院（3階会議室）

【開会の辞】 那覇市立病院 院長 照喜名 重一 先生

【一般講演】 座長 まつお TC クリニック 院長 真栄城 修二 先生
演 題：『なは CKD48：健康なは 21（第 2 次）における那覇市の CKD 対策について』
講 師：那覇市保健所 参事 仲宗根 正 先生
【特別講演】 座長 那覇市医師会 理事 田名 毅（首里城下町クリニック）
演 題：『失敗しない CKD 診療 ～タイムリーな紹介から患者マネジメントまで～』
講 師：那覇市立病院 腎臓内科 部長 宮良 忠 先生
【閉会の辞】 那覇市健康部 部長 大城 弘明 様
共 催：那覇市・協会けんぽ・那覇市立病院・那覇市医師会・中外製薬株式会社
(参加者：70 名)

CKD 病診連携システム構築に向けたキックオフ・イベント

日 時：平成 27 年 10 月 14 日（水） 13：30～14：00

場 所：市長室

主 旨：那覇市長室にて城間幹子市長と真栄田篤彦会長とで高らかに宣言が行われた。
年々、増加傾向にある那覇市における新規の人工透析患者を減少させるために、
これまでの慢性腎臓病（CKD）の啓発、早期発見、発症予防のための健診受診勧奨、
重症化予防に加えて、かかりつけ医と専門医療機関等との間で、悪化防止を目的
とした医療連携ネットワークを新たに構築していく。

第 1 回 那覇市 CKD 病診連携推進会議

日 時：平成 27 年 11 月 16 日（月）

場 所：那覇市医師会 理事会室

出席者：田名 毅・真栄城修二・友利博朗・屋宜宣治・新城真紀・

（欠席）比嘉 啓・宮城 輝・宮良 忠・糸数昌悦

事務局：那覇市…大城弘明・岸本隆・西千恵美・内嶺史恵・天久啓子・石川義子・
名城佳奈子

1. 委嘱状交付式
2. 市長挨拶（大城健康部長代読）
3. 会長、副会長の選出（会長…田名 毅 先生、副会長…仲宗根 正 先生）
4. 議事（進行：会長…田名 先生）

【報告事項】

1. 那覇市 CKD 病診連携事業の開始に向けたこれまでの経過（キックオフ宣言等）につ
いて
2. これからの準備等スケジュールについて

【協議事項】

1. 市内医療機関に対する CKD 病診連携事業の周知、CKD 登録医の募集について
2. CKD 病診連携説明会の開催について
 - （1）説明会の内容検討（案）について
 - （2）開催日程（案）について
 - （3）紹介を受ける側の腎専門医療機関（腎臓診療医）への呼掛けについて

【確認事項】

- （1）紹介基準・様式類の再度の確認（助言、意見交換）について
- （2）広報媒体の確認 ⇒ 助言、意見交換
- （3）次年度の開催について

那覇市「CKD 登録医」の募集説明会（主管：那覇市健康推進課）

日 時：【第 1 回】平成 28 年 1 月 21 日（木） 19 時 30 分～21 時

【第 2 回】平成 28 年 1 月 28 日（木） 19 時 30 分～21 時

会 場：那覇市医師会 4 階ホール（第 1 回、2 回とも同じ会場です）

会次第：司会進行…那覇市健康推進課（課長 岸本 隆）

ご挨拶：那覇市健康部 部長 大城 弘明 様

座 長：（第 1 回）那覇市医師会 副会長 友利 博朗 先生

（第 2 回）那覇市医師会 担当理事 田名 毅 先生

演題 1 :『CKD 診療の変遷からみる治療のポイント』

講 師：那覇市立病院 腎臓内科 部長 宮良 忠 先生

演題 2 :『那覇市における CKD 対策について』

講 師：那覇市保健所 参事 仲宗根 正

説 明：CKD 登録医制度について（登録手続き等説明）

講 師：那覇市特定健診課 保健師 内嶺 史恵

共 催：那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議・那覇市医師会
（参加者：52 名）

第 1 回 那覇市 CKD 連携講演会（「那覇市 CKD48」発足及び「世界腎臓デー」記念講演会）

日 時：平成 28 年 3 月 24 日（木）19 時 00 分～

場 所：パシフィックホテル沖縄 2 階「カネオヘ」

挨拶：那覇市長 城間 幹子 様（代読 大城 弘明 部長）

【基調講演】 座長 那覇市立病院 腎臓内科 部長 糸数 昌悦 先生

演題：『那覇市の CKD 対策について - なは CKD48-』

講師：那覇市保健所 参事 仲宗根 正 先生

【特別講演】 座長 まつお TC クリニック 院長 真栄城 修二 先生

演題：『地域に根差した CKD 対策の展開』

講師：山梨大学医学部 内科学講座第 3 教室 教授 北村 健一郎 先生

共 催：那覇市医師会・中外製薬株式会社・那覇市・協会けんぽ
（参加者：79 名）

5. 腎疾患重症化予防のための戦略的研究（FROM-J）及び「地域特性に応じた慢性腎臓病重症化予防のための生活食事指導法の確立（SOFT-J）」について

本事業は、厚生労働省、日本腎臓財団が中心となり、地域における慢性腎臓病の啓発活動やかかりつけ医における腎機能検査、尿蛋白検査の再評価により CKD 患者の早期の診断・受療を目指し新規透析導入患者の減少につながる医療政策を見出すことを目的とし、一旦、平成 25 年度で終了したが、今年度は追加調査事業として、研究課題名「地域特性に応じた慢性腎臓病重症化予防のための生活食事指導法の確立（SOFT-J）」に先生方のご支援をいただき調査に協力した。

同研究事業は、慢性腎臓病の患者さんがその地域の特性に応じた生活指導、食事指導を受けることにより、腎臓病の重症化を予防する事を目的とし、具体的には、タブレット端末を用いた生活指導、食事指導を受けていただき、その効果を評価することになっており、研究期間は、平成 26 年 8 月から平成 27 年 3 月で終了したが、引き続き活動は展開されている。

次年度（平成 28 年度）にも SOFT-J の事業（講演会）は計画されている。

6. 感染症・予防接種委員会

同委員会は平成 24 年 10 月に立ち上げており、同時にメーリングリストを活用した委員間の意見交換や情報提供を頻回に行っている。

平成 26 年 2 月 27 日には那覇市長に対して「個別予防接種委託料金の値上げ」を陳情したところ、4～5 年をかけて他市町村との格差是正に取り組むとの回答をいただき、今年度は下記の 5 項目にて委託料金の値上げに繋がった。

- ① MR（10,070 円⇒ 10,832 円 /762 円増額）、② BCG（7,484 円⇒ 7,668 円 /184 円増額）、
- ③ 4 種混合委託料金（3,450 円⇒ 3,480 円 /33 円減額）、④ 医師会側事務作業（206 円⇒ 216 円 /10 円増額）⑤ 高齢者インフルエンザはワクチン株が 3 価から 4 価に変更され、委託料単価も変更された（3,703 円⇒ 4,448 円）。

しかしながら、依然として他地区医師会との委託料単価に開きがあり、統一できるように粘り強く折衝を重ねべく那覇市の予算時期（10 月）と 2 月に「実務者会議」を開催した（年 2 回）。

第 1 回 那覇市実務者会議（予防接種部会）

日 時：平成 27 年 10 月 30 日（金） 午後 7 時～ 9 時 00 分

会 場：那覇市医師会・理事会室

参加者：那覇市健康増進課・砂川課長、仲地、白橋
那覇市医師会・宮城理事 事務局（末吉・上地）

【協議事項】

1. 平成 28 年度の各種予防接種「委託料金」について（那覇市医師会）
2. 予防接種の委託料金（予算会議）の開催時期について（那覇市医師会）
3. 予防接種法に基づく接種スケジュール外の接種について（那覇市）
4. 住所が那覇市に登録されていない方の接種について（那覇市）
5. 委託料単価の確定時期と次年度の受託医療機関の募集の時期について（那覇市医師会）

【報告事項】

1. 各種予防接種の接種率について（那覇市）

【懇談事項】

1. 4 種混合ワクチンの採用について（那覇市医師会）
2. 今年のインフルエンザワクチン（3 価⇒4 価に変更）について（那覇市医師会）
3. 平成 27 年度の高齢者インフルエンザの見積書について（那覇市医師会）
4. 予防接種の予診票の変更について（那覇市医師会）
5. 県庁からの通達事項について（那覇市）
6. 母子手帳（親子健康手帳）の変更に関して（那覇市医師会）
7. 来年度の「那覇市医療協議会」に向けた「協議事項」の在り方について（那覇市医師会）
8. 情報提供について（那覇市医師会）

第 2 回 那覇市実務者会議（予防接種部会）

日 時：平成 28 年 2 月 15 日（月） 午後 7 時～ 7 時 50 分

会 場：那覇市保健所・2 階会議室

参加者：那覇市健康増進課・砂川課長、嶺井副参事、仲地
那覇市医師会・宮城理事事務局（末吉・上地）

【協議事項】

1. 平成 28 年度の各種予防接種「委託料金」について（那覇市医師会）
2. 来年度に定期接種化予定の「B 型肝炎ワクチン」の委託料単価設定について（那覇市医師会）

【情報提供】

1. 「B 型肝炎ワクチン・ポリオ・化血研」に関する情報提供について（那覇市）

【確認事項】（前回の議事録より）

1. 予防接種の委託料金（予算会議）の開催時期について（那覇市医師会）
2. 住所が那覇市に登録されていない方の接種について（那覇市）
3. 委託料単価の確定時期と次年度の受託医療機関の募集の時期について（那覇市医師会）
4. 予防接種の予診票の内容変更及び「OCR 化」について（那覇市医師会）
5. 母子手帳（親子健康手帳）の変更に関して（那覇市医師会）
6. 来年度の「那覇市医療協議会」に向けた「協議事項」の在り方について（那覇市医師会）
7. 今年度のインフルエンザワクチン（3 価⇒4 価に変更）について（那覇市医師会）

【話題】

1. 3 月開催の「こども予防接種週間」について（那覇市）

7. うつ病対策検討委員会

沖縄県の自殺者は、平成 10 年以降、毎年 300 名を越えなど今や社会問題となっている。

今年度も沖縄県のうつ病対策事業委託を受けることが確定（5 年目）したことや「うつ病対策」を講じる機運の高まりを感じている。

委員会では「通院患者さんから自殺者を出さい！」に加えて『スペシャリスト（他職種）の連携を目指して』を命題に取り組んでいる。

今年度はうつ病患者さんの背景（離婚・借金問題等）に何とか手が差し伸べられないかを模索していたところ、沖縄弁護士会と連携が図れる機会が得られ、下記日程で意見交換会を設ける事ができた。

さらに「第 2 回ゲートキーパー養成講演会（研修会）」を開催し、スペシャリスト（他職種）の連携を構築できた。この研修会では地区医師会では初となる「産業医認定単位（2 単位）」にも認定され、産業医の支援にも繋がった。

第 1 回 うつ病対策懇談会

開催日時：平成 27 年 6 月 29 日（月） 午後 6 時頃～ 10 時

会 場：那覇市医師会・4 階ホール

参 加 者：（1） 那覇市医師会（2） 沖縄弁護士会（3） 那覇市等

会の持ち方：前半に飲食や名刺交換会を経て、後半はパネルディスカッションとなっております。（通常の講演会形式とは異なっております。）

テ ー マ：「ゲートキーパーの役割を果たすために ～医師・精神保健福祉士・弁護士の協働を～」

【会次第】18：00 頃から飲食を準備しております。（早めの来場案内、飲酒はご遠慮下さい）

19：00 頃 自己紹介及び名刺交換会

19：20～20：40 パネルディスカッション

司会進行（玉井 修 常任理事）

挨 拶：① 真栄田 篤彦（那覇市医師会 会長）

② 阿波連 光 先生（沖縄弁護士会 会長）

パネルディスカッション

演題 1：「沖縄弁護士会の取り組みと各種連携について」

講 師：沖縄弁護士会 弁護士法人 天方法律事務所 天方 徹 先生

演題 2：「うつ病患者への支援 ～入院治療中に、課題整理を手伝い支援した事例の報告～」

講 師：天久台病院 精神保健福祉士 當間 幸広 先生

演題 3：「自殺未遂者ケアの現場から ～再企図防止のための連携の在り方について～」

講 師：県立南部医療センター・こども医療センター 井上 幸代 先生

懇談会：自己紹介及び名刺交換会

共 催：沖縄弁護士会

（参加者：63 名）

第 2 回 うつ病対策懇談会

開催日時：平成 28 年 3 月 17 日（木） 午後 7 時 00 分～ 9 時 00 分

会 場：那覇市医師会 4 階ホール

受講対象者：医師会員及び医療スタッフ（受付事務、看護師、検査技師など全職種）

司会進行：玉井 修（常任理事・曙クリニック）

演 題：「ゲートキーパー養成講座（ロールプレイ形式…よい対応・悪い対応）」

（模擬症例には、うつ病対策検討委員会の先生方等が出演した。）

○ロールプレイ出演者（施設名 / 氏名）

①医師（伊佐 Dr）…精神科が専門ではない身体科の医師

（伊志嶺整形外科 伊志嶺 隆 先生）

②受付事務（儀武さん）…一般診療科の受付医療事務

（県立南部医療センター・こども医療センター 井上 幸代 先生）

③精神保健福祉士（福土さん）…病院に勤める精神保健福祉士

（天久台病院・精神保健福祉士 桑本 大光 先生）

- ④弁護士（備後さん）… 最近内地から沖縄に来たばかりの弁護士
（オリブ山病院 横田 泉 先生）
- ⑤患者（金城さん）…（みなみそら医院 長岡研太郎 先生）
スーパーバイザー：仲本 晴男 先生（県立総合精神保健福祉センター 所長）
共催：沖縄弁護士会
（参加者：49 名 / 産業医：17 名が参加）

III 検査事業

1. 新管理基準書に基づく品質マネジメント体制強化

（1）品質マニュアルを適用した検査部運用の定着

- ①品質マニュアルに則った運用及び定着を目指し活動を行ったが完了していないため、次年度に残課題を継続的に実施し定着を目指す。
- ②検査過誤の要因を多角的評価検証する活動として、年間を通し基本動作の実施状況の把握及び再教育を実践し体制強化を図ったが、次年度への継続課題も残っている。
- ③検査室単位の適正な業務量、適正人員の確保による環境整備課題については、特に細菌検査部門で適正な人員確保が十分に出来ていない。継続的な課題とする。

（2）高品質なマネジメント体制を強化する。

- ①マネジメントシステムの定着に向け社内外の定期的なミーティングを介し、マネジメントシステムを構築中である。
- ②自己セルフチェックを実施したが、不適合部分の是正確認までには至らなかった。慢性的な人材不足が重なり、人的な改善は依然として途上であり、個人レベルの技術向上の活動は未達成である。
- ③精度管理委員会を定期開催し、各工程の不適合部分の改善是正を PDCA サイクルにて検証を実施。進捗状況としては多くの運用改善に繋がった。

2. 人材育成の強化

- （1）中央検査室 5 分野（生化学、血液、免疫、輸血、一般）の高スキル化による技師のマルチ化は、人材交代等の要因もあり十分とは言えない状況である。業務を遂行するためのローテーションを実践できる教育までとなった。今後も継続的な活動目標とする。
- （2）細菌検査の人材育成の見直し、早期育成・早期業務安定稼働を目指したが人員確保に苦慮し、育成が残課題となった。
- （3）学会、社内講習会・勉強会等を活用した検査スキルを高める教育研修の推進については、一分野での参加はできたが、検査室全部門での参加には至っていない。

3. 検査部運営管理

- （1）顧客訪問活動を活発に行ったが、経営安定化までは至っていない。
- （2）原価低減活動による効果としては、免疫検査部門の機器変更、試薬購入ルート変更で効果が得られた。
- （3）設備投資については厳しい状況であるが、増築計画は予定通り実施し 5 月で問題なく稼働している。
- （4）検査部収支

収入実績（平成 27 年度）

単位（千円）

分 野	平成 26 年度	平成 27 年度	前年度差	前年比（%）
生化学	101,552	100,410	-1,142	98.9
血液	33,677	34,623	946	102.8
免疫・血清	65,340	71,812	6,472	109.9
尿・糞便	13,344	14,515	1,171	108.8
病理	38,025	38,825	800	102.1
細胞診	44,494	44,510	16	100.0
細菌	103,208	101,999	-1,209	98.8
特殊	137,376	143,844	6,468	104.7
他	899	866	-33	96.3
計	537,915	551,404	13,489	102.5

4. 渉外機能の強化

- (1) 新規顧客の集荷回収時間と既存顧客の集荷回収時間の調整を行い、顧客要望を重視した集荷体制を実施している。
- (2) 各種健診事業に対する検査部の対応については、検診部と連携した活動が出来た。
- (3) 新規顧客契約数数は 10 施設であった。
- (4) IT 支援室による各種システム対応が可能となり、業者調整、電子カルテのマスターメンテナンス、内部の各検査部署とシステム連携が出来ている。

IV 看護学校

平成 27 年度は、学年運営・カリキュラム運営の要となる外部講師及び実習病院並びに実習指導者との連携強化を図った。

また、従来の専任教員の資質向上、教育環境整備、学生・生徒支援、広報活動、地域との連携を強化した。

1. 各種委員会開催状況

(1) 那覇看護専門学校運営委員会

看護学校運営委員会を 3 回開催し、学校運営に関する重要な学則および規程の変更、予算・決算等について審議した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	H27. 5. 20 (水)	1. 平成 26 年度事業報告書 (案) について 2. 平成 26 年会計年度決算報告について 3. 学納金 (施設整備費) の項目名称変更について 4. 借入金の利率変更について 5. 平成 28 年度入学選抜試験の選考科目について
2	H27. 10. 28 (水)	1. 実習施設 (在宅看護論実習) の追加申請について (平成 28 年度実習計画について) 2. 平成 28 年度の教員体制について 3. 平成 29 年度以降の学納金について
3	H28. 2. 24 (水)	1. 平成 27 年度補正予算 (案) について 2. 平成 28 年度事業計画書 (案) について 3. 平成 28 年度収支予算 (案) について 4. 平成 29 年度入学選抜試験について

(2) 入学卒業等認定委員会

入学卒業等認定委員会を 4 回開催し、学生募集、進級判定等について審議した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	H27. 6. 24 (木)	1. 平成 27 年度入学卒業等認定委員会計画 2. 平成 28 年度入学者選抜試験実施計画について 3. 平成 28 年度入学問題作成計画について
2	H27. 10. 21 (水)	1. 平成 28 年度推薦入学者選抜試験合否判定
3	H27. 12. 2 (水)	1. 平成 28 年度前期入学者選抜試験合否判定 2. 平成 29 年度入学者選抜試験 (社会人推薦) について
4	H28. 2. 10 (水)	1. 平成 27 年度後期入学者選抜試験合否判定 2. 平成 27 年度卒業生の卒業判定・表彰者の選定 3. 学生の除籍について 4. 平成 29 年度入学選抜試験に日程について

(3) 学校評価委員会

学校評価委員会を3回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	H27. 5. 20 (水)	1. 平成 27 年度評価委員会計画検討 2. 研究に関する倫理審査
2	H27. 10. 28 (水)	1. 臨地実習評価見直しについて
3	H28. 2. 24 (金)	1. 研究に関する倫理審査

(4) 業務会

担当理事及び副担当理事を中心に、那覇看護専門学校運営委員会（小委員会含む）、入学卒業等認定委員会・学校評価委員会等の事前調整や、その他運営上必要な事項等の調整を毎月1回開催した。

2. 看護師の養成と資質の向上

(1) 平成 28 年度看護学科の入学募集には、那覇市をはじめ他地区市町村及び近隣の県立高校から多数の応募があった。

看護学科	1 学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者 (予定)	競争率
	120	481 (99)	473 (67)	138 (16)	126 (16)	3.43 倍

※合格者数は辞退者分も含め、繰上げ合格者は含めていません。（ ）男子再掲

(2) 推薦試験に合格した入学予定者を対象に、入学事前学習としてプレスクールを4回実施し、協同学習や1年生のケースレポート発表会・3年生の卒業前技術タスクトレーニングを授業参加した。

(3) 平成 28 年 3 月 4 日に平成 27 年度卒業式（看護学科第 5 回）を行い、看護学科 81 名の卒業生を送り出した。（看護学科（3 年課程）卒業生総数：390 名）

(4) 看護学科の看護師国家試験合格者は 81 名の合格者（100%）であった。

3. 職員の資質の向上対策

各種研修会・講習会へ積極的に参加し、専任教員並びに事務職員の資質向上、教育の指導能力の充実に努めた。

(1) 教員研修状況は次のとおり

〈県外〉

年月日	研修会名	会場	参加数
H27. 5. 25	平成 27 年度定期総会・学校長会	東京	1
H27. 6. 7	看護課程の適切な展開方法と根拠がある指導法	福岡	1
H27. 6. 23 ～ H27. 6. 26	医療安全基礎講座 2015 医療安全管理の基本課題	東京	1
H27. 7. 24 ～ H27. 7. 26	日本小児看護学会第 25 回学術集会	東京	2
H27. 8. 7 ～ H27. 8. 8	全国初等教育研究会「意志ある学び 未来教育プロジェクト全国大会」	神奈川	1
H27. 8. 22 ～ H27. 8. 25	日本看護学校協議会 教育研修会「教育実践能力と充実・強化」	東京	2
H27. 9. 25 ～ H27. 9. 26	国際看護研究会	神奈川	1
H27. 10. 1 ～ H27. 10. 3	第 46 回 日本看護学会 在宅看護 学術集会	愛知	1

H27. 10. 4	「老年看護学」の授業展開と演習・実習の進め方～「知る」から「分かる」「腑に落ちる」へ～	福岡	2
H27. 10. 6 ～ H27. 10. 7	信頼される動作・表情・話し方 言葉よりも心に響く、非言動的コミュニケーションの技術	東京	1
H27. 10. 16 ～ H27. 10. 17	パトリシア・ベナー博士来日後講演会「看護実践における専門的技能 ―ケアリング、臨床判断、倫理」	東京	2
H27. 10. 24	医学書院看護教員実力養成講座 看護実践の向上に必要な研究力の教え方	東京	1
H27. 11. 7 ～ H27. 11. 8	国際ケアリング学会	東京	1
H27. 11. 14	看護教員としても心構えと授業づくりの基本	福岡	1
H27. 12. 12	国際看護交流協会 ケアの革命 / タクティールケアを学ぶ	東京	1
H27. 12. 12 ～ H27. 12. 13	臨床看護研究の指導と支援のポイント・留意点	東京	1
H27. 12. 16	平成 27 年度副学校長・教務主任会	東京	2
H27. 12. 17	平成 27 年度第 2 回教育研修会（国家試験研修）	東京	1
H28. 3. 5 ～ H28. 3. 6	患者との関係性構築とセルフケアモデルの実践展開	東京	1
H28. 3. 12 ～ H28. 3. 13	母性看護学の授業設計・教授法と演習・実習の進め方	東京	1
H28. 3. 19	妊娠中から産後の身体（姿勢）に適した“骨盤ケア”	東京	1
H28. 3. 19 ～ H28. 3. 20	看護課程の適切な展開方法と根拠がある指導	東京	1
H28. 3. 26	最高のチームをつくる！ マネジメントコーチング講座	東京	2
H28. 3. 26	看護師国家試験対策 年間戦略策定セミナー	東京	1

< 県内 >

年月日	研修会名	会場	参加数
H27. 5. 16	平成 27 年度 臨床で威喝看護研究「ケアの質向上を目指して」（第一回）	沖縄	1
H27. 5. 30	〃 （第二回）	沖縄	1
H27. 6. 6	〃 （第三回）	沖縄	1
H27. 6. 13	沖縄県看護協会 通常総会 特別講演「看護学生のキャリアデザインを支援する」	沖縄	6
H27. 6. 20	沖縄県医師会県民公開講座「今、こどもの未来が危ない！！ ―食・運動・心について―」	沖縄	1
H27. 7. 4	平成 27 年度 臨床で威喝看護研究「ケアの質向上を目指して」	沖縄	1
H27. 7. 16	名桜大学公開授業「看護技術科学論」	沖縄	4
H27. 7. 18	平成 27 年度専任教員再教育研修 経験型実習教育とケアリングサイクル ～訓練型学習から経験型実習教育に発展させるコーチング能力の構築～	沖縄	2
H27. 8. 18	沖縄県看護教育協議会 在宅医療（看護）とアセスメント	沖縄	1
H27. 9. 25	マイナンバー制度説明会	沖縄	1
H27. 11. 1	呼吸循環管理スキルセミナー	沖縄	1
H27. 11. 21	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー、SRH セミナー	沖縄	1
H27. 11. 22	平成 27 年度専任教員再教育研修 経験型実習教育とケアリングサイクル ～訓練型学習から経験型実習教育に発展させるコーチング能力の構築～	沖縄	2
H28. 3. 12	発達障害傾向のある学生への支援の在り方について	沖縄	1
H28. 3. 19	病棟ナースの「輸液管理の基礎知識」	沖縄	1
H28. 3. 20 ～ H28. 3. 21	シミュレーション教育における効果的な指導法を学ぶ	沖縄	1
H28. 3. 21	「認知症の心理と行動」 患者の世界から理解する認知症	沖縄	1

4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保

(1) 実習開始前の指導者説明会調整会議をはじめ、実習指導者を定期的に開催することによって実習指導者との連携を保持し、実習施設の積極的な協力により目的を達成することが出来た。

各学科の実習施設（104 施設）は次のとおりである。

科 目 名	実 習 施 設 名
基礎看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 医療法人 祥杏会 おもろまちメディカルセンター 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 沖縄県立南部医療センター こども医療センター 地方独立行政法人 那覇市立病院
成人看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 医療法人祥杏会 おもろまちメディカルセンター 社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 医療法人 以和貴会 西崎病院 沖縄医療生活協同組合 とよみ生協病院 沖縄県立南部医療センター こども医療センター 地方独立行政法人 那覇市立病院 健診センター（12 か所）
老年看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 社会医療法人 友愛会 介護老人保健施設「友愛園」 沖縄医療生活協同組合 介護老人保健施設「かりゆしの里」 社会福祉法人 まつみ福祉会 介護老人保健施設「桜山荘」 医療法人 天仁会 介護老人保健施設「パークヒル天久」 医療法人 以和貴会 介護老人保健施設「サクラビア」 社会医療法人 仁愛会 介護老人保健施設「アルカディア」 特定医療法人 葦の会 介護老人保健施設「オリブ園」 医療法人 愛和会 介護老人保健施設「池田苑」 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会（金城老人憩いの家、那覇市小禄老人福祉センター那覇市識名老人福祉センター） 社会福祉法人 陽風会（那覇市末吉老人福祉センター、那覇市壺川老人福祉センター） 日本赤十字社沖縄県支部 日赤安謝福祉複合施設 老人憩いの家 社会福祉法人 糸満市社会福祉協議会 糸満市社会福祉センター 社会福祉法人 西原町社会福祉協議会 宜野湾市老人福祉センター
小児看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 沖縄県立南部医療センター こども医療センター 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 医療方障害児入所施設 沖縄南部療育センター 那覇市立保育園（11 か所）

母性看護学実習	医療法人 がじまるの会 糸数病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 沖縄赤十字病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 助産院（仲村ナーシング、結、きらきら、アーシャ助産院、波の上スイミングスクール、母子未来センター） 地域母子活動（ているる他） 子育て支援センター（ていんさぐ、ぬくぬく、ほるとの家、南風、ふれんど、ぽかぽか、柿の家ひろば、沖縄 CAP センター）
精神看護学実習	医療法人 卯の会 新垣病院 特定医療法人 葦の会 オリブ山病院 医療法人 へいあん 平安病院 医療法人 天仁会 天久台病院 社会復帰施設・作業所（あらた舎、わくわく、天樹苑、晴風苑、ひかり、アトリエ種子、みずほ）
在宅看護論実習	医療法人 卯の会 新垣病院 地域医療部 社会医療法人 友愛会 南部病院 訪問看護ステーション 株式会社 訪問看護ステーション リズム 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 訪問看護ステーション いこい 医療法人 和の会 訪問看護ステーション まごころ 生協総合ケアセンター 訪問看護ステーション にじ 医療法人 おもと会 訪問看護ステーション おもととよみの杜 社会福祉法人 ゆうなの会 大名訪問看護ステーション 医療法人 愛和会 訪問看護ステーション 和 株式会社 絆グループ きずな訪問看護ステーション 株式会社 タモト ふたば訪問看護ステーション 医療法人 エイチ・エス・アール 浦添訪問看護ステーション伊祖 医療法人 沖縄徳洲会 グループホームひめゆり 社会福祉法人 愛和会 グループホーム さわふじ 社会福祉法人 喜寿会 グループホーム 美ら里さしき 社会福祉法人 まつみ会 グループホーム こもれび 株式会社 ふれあい介護センター グループホーム ふれあい楚辺 社会福祉法人 千寿会 グループホーム 寿 有限会社 ヘルスサポート グループホーム 若狭の家 有限会社 豊 グループホーム 光風の家 有限会社 フレンドリーあい和 グループホームビボあいわ 社会福祉法人 トウムヌイ福祉会 障害者就労支援施設 イノー 社会福祉法人 トウムヌイ福祉会児童発達支援放課後等デイサービス はばたき教室 社会福祉法人 とよみ福祉会 障害者福祉サービス事業所 ひまわりファクトリー 社会福祉法人 まつみ会 ゲラジョブセンター 認定 NPO 法人 沖縄県難病相談・支援センター アンビシャス NPO 法人 ワークステーション夢工房 特定非営利活動法人 ドリームサポートたんぽぽ たんぽぽ福祉作業所 NPO 法人 障がい者支援センター ぴゅあ
統合実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 医療法人祥杏会 おもろまちメディカルセンター 社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院

(2) 学則の教育課程に示された学内講義は、県内大学、中南部所在病院の先生方のご協力により、教育の目的を達成できた。

- ①看護学科 専任教員（非常勤含む） 24 名（2953 時間）
非常勤講師 344 名（4350 時間）

②特記事項

3 年生においては、卒業前に現場で新人看護師の陥りやすい問題と、優先順位・報告・連絡・相談の重要性について体験学習する機会を作った。そのねらいは、基礎教育と臨床現場との乖離を少なくすること、入職後の現場への適応を支援することである。

(3) 「ユニフィケーションシステム」

実習施設と学校との教育連携を強化する「ユニフィケーションシステム」は、非常勤講師派遣・看護技術教育へのティーチングアシスタント（T・A）派遣等、年々充実し教育目標達成に貢献していただいている。

「ユニフィケーションシステム実施要領」に基づき、平成 27 年度のまとめの会議を開催し、各実習施設の教育総括者、外来講師、T・A 及び実習指導者に参加いただき、学内実習 T・A 導入の評価及び意見交換を行い、授業を受け持った方へは証明書を交付し各施設での個人評価に繋がるようにした。

* ティーチングアシスタント（T・A）派遣延べ人数：8 施設 166 名

沖縄協同病院、おもろまちメディカルセンター、那覇市立病院、豊見城中央病院、南部病院、南部徳洲会病院、与那原中央病院、浦添総合病院。

* ティーチングアシスタントを導入した看護技術項目（5 領域、全 15 技術項目）

- 1) 基礎看護学：①実習前バイタルサイン技術 ②移動・移送技術 ③清拭・寝衣交換
④陰部洗浄・おむつ交換 ⑤実習前技術確認 ⑥導尿 ⑦筋肉注射
⑧採血 ⑨吸引
- 2) 成人看護学：①糖尿病を患っている対象のアセスメント
②インシュリン注射・血糖測定
③胃切除術後の離床の支援 ④フットケア
- 3) 臨床看護の校内実践：①実習前技術確認（バイタルサイン・陰部洗浄・吸引・フィジカルアセスメント・車いす移乗）
②卒業前技術トレーニング（タスクトレーニング）
③卒業前多重課題
- 4) 母性看護学：①実習前沐浴技術確認
- 5) 小児看護学：①小児バイタルサイン測定

5. 教育環境の整備

- (1) 今年度から交付された看護師等養成所教育環境整備事業にてマニュアルストレッチャー他 30 点の備品整備を行った。
- (2) 講堂のクーラーが設置から 23 年経過し修理(代替部品なし)が出来ず、新規整備を行った。
- (3) 学生の心のケアを目的としてカウンセラーを配置し、月 1 回の相談カウンセリングを行っているが、直接面談を固辞する学生へはメールでの対応も行っている。
- (4) 学生が主体となり運営する行事として、学校祭、オープンキャンパス、開校記念スポーツ大会、1 年生親睦レクを計画し、社会性、自主性、協調性、指導力等を育てることができた。
- (5) 推薦入試(社会人推薦は任意) 合格者は、入学までの 5 カ月の待機期間を過ごすことになるため、計 4 回に亘って看護学校での学びの実際を知る機会を設け、学習モチベーションの維持を図った。

6. 対外広報・地域との連携

- (1) ブログにて学校の様子をより分かり易く公開しているため、特に受験生等から好評を得た。
- (2) 県内看護専門学校の合同進学説明会を開催する他、進学者が主催する就職ガイダンスや進路ガイダンスに積極的に参加すると共に、入学希望者確保のために沖縄本島内の高等学校は元より、先島地方の高校へも直接出向き案内を行った。
- (3) 高等学校や中学校からの思春期教育に関する指導の依頼がある場合も、積極的に応じ、学校の紹介も同時におこなっている。
- (4) 学校見学会やオープンキャンパス、学校祭を通して、看護及び看護教育への理解と将来の職業選択の動機付けとすることが出来た。
- (5) 行政等の連携で「平成 27 年度地域を元気にする“とみぐすくんちゅ”発掘・育成研修」、「平成 27 年度豊見城市観光人材育成講座」を学生が受講し、修了式では成果発表をすることが出来た。
- (6) その他、那覇市防災訓練、実習施設をはじめ多くの施設からボランティア依頼があり、多くの学生がボランティアとして社会貢献し、学校の広報に繋がった。

7. 後援会及び同窓会活動の支援及び里帰りトレーニングの実施

後援会からは、学生の教科外活動への助成や看護師国家試験対策費用や、感性豊かな学生になるための芸術鑑賞への支援、学校祭を始め、サークル活動、または入学式・宣誓式、卒業式等の学生ボランティアへの飲み物代等、学生生活や学習活動に直接的に必要な環境整備等の援助をいただく事務的支援を行った。

同窓会は、スキルアップする方法などを卒業生に講和をお願いし、学校祭時にも個別相談コーナーを設ける等、後援会同様に教科外活動への支援をうけているための事務的支援を行った。

また、夏休みには、卒業後約 5 カ月が経過した卒業生を、おきなわクリニカルシミュレーションセンターにて参集してもらい、「里帰りトレーニング」と名づけ、入職施設における新人教育を修了し、独り立ちが求められる時期であることから、看護師としての自らの実践力に向きあうが、程度の差はあるが不安や焦燥感を抱き、仕事を継続できるか悩み落ち込むことが多いため、現場を離れ、級友と語り、現時点で修得を望む技術をシミュレーションで学び、デブリーフィングを行うことは、「クリティカルシンキングの大切さ」「やればできる自己肯定感」を再確認する機会となった。

V 各種会議状況

1. 第 43 回那覇市医療協議会

構成団体：那覇市・南部地区歯科医師会・那覇市医師会

日 時：平成 27 年 5 月 28 日（木）

場 所：那覇市保健所 3 階大会議室

担当部会	協 議 事 項	議題提出機関
学童検診部会	①学校、中学校におけるスマホの適正使用に対する那覇市の姿勢について	那覇市医師会
	②学童定期検診における、耳鼻咽喉科専門医による健診の実施に関して	那覇市医師会
	③小児生活習慣病予防健診の今後の充実に関して	那覇市医師会
	④次世代の健康教育事業へのご協力に関して（お願い）	那覇市医師会
	⑤就学時医師健診について	南部地区歯科医師会
	⑥小学校におけるフッ化物洗口について	南部地区歯科医師会
予防接種部会	①予防接種の予算と接種率 ②ワクチン有効性の統計学的処理に関して ③種混合ワクチン導入後の DPT ワクチン、不活化ポリオワクチンの接種状況	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会
救急医療部会	①救急搬送に関して ②那覇マラソンに関して ③救急出動の現状と転院搬送の抑制について ④ DNAR 患者様の救急搬送について	那覇市医師会 那覇市医師会 消防局救急課 消防局救急課
保健部会	①禁煙推進について ②歯科口腔保健条例について ③在宅および施設等における口腔の実態調査について ④那覇市学校歯科医連絡協議会（仮称）の設置について ⑤健やか親子なは 2015 の報告及び推進について	那覇市医師会 南部地区歯科医師会 南部地区歯科医師会 健康部保健増進課 健康部保健増進課
健（検）診部会	①那覇市医師会 LHR システムの協働事業について ②婦人科検診の受診率向上の取り組みについて ③特定健診受診者の重症化予防対策の現状について ④がん検診の受診率向上を目指した取り組みについて ⑤妊婦歯科健診について ⑥ 2 歳児歯科健診について ⑦がん検診等における事故負担増額の見直しについて ⑧乳幼児のう蝕予防について ⑨国民健康保険特定疾病認定申請書	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 南部地区歯科医師会 南部地区歯科医師会 健康部健康増進課 健康部健康増進課 健康部健康増進課

2. 第 47 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

担 当：長崎市医師会

日 時：平成 27 年 7 月 11 日（土）～ 12 日（日）

出席者：田名 毅・崎原永辰

特別講演Ⅰ

演題：「日本医師会の医療政策」

講師：日本医師会 会長 横倉 義武 先生

特別講演Ⅱ

演題：「近代化産業遺産の意義 ～それはなぜ守られなければならないのか～」

講師：福岡市博物館 館長 有馬 学 先生

第 1 分科会 (医師会病院部門)	①フレイル患者に対する薬剤師の介入及び家族指導の効果（福岡市医師会） ②看護師を地域で育てるネットワーク作り（宗像医師会） ③地域包括ケア病棟の導入から 1 年を経て（白杵市医師会） ④長崎市夜間急患センターの現状から見る課題と将来の展望（長崎市医師会）
第 2 分科会 (検査・検診部門)	①がん検診受診率向上にむけて（熊本市医師会） ②特定検診の受診率湖上の取り組みについて（佐賀市医師会） ③特定保健指導による体重と検査値変化量の検討（北九州市小倉医師会） ④医師会立共同利用施設の設置検査について（北九州市小倉医師会）
第 3 分科会 (高齢社会事業部門)	テーマ：「在宅訪問栄養食事指導の取り組み」 ①包括的脆弱に対する当院のシステム ～高齢者の食力を維持するために～（玉名郡市医師会） ②宗像医師会病院における 在宅患者訪問栄養食事指導の取り組み（宗像医師会） ③在宅訪問栄養食事指導への取り組みとこれからの課題（長崎市医師会） テーマ：「多職種で共同し地域で暮らし続けることを支える」 ①地域で高齢者を見守るネットワークの構築 ～多職種連携で取り組む地域づくり～（島原市医師会） ②認知症初期集中支援チームの取り組み（肝属郡医師会） ③小倉医師会における多職種連携の具体的な取り組み（北九州市小倉医師会）

3. 第 26 回全国医師会共同利用施設総会

担 当：大阪府医師会（リーガロイヤルホテル大阪）

日 時：平成 27 年 8 月 22 日（土）～ 23 日（日）

出席者：崎原永辰

特別講演 I

演題：「日本医師会の医療政策」

講師：日本医師会 会長 横倉 義武 先生

メインテーマ：「地域医療構想と今後の医師会共同利用施設

－医療、保健、介護、福祉の連携－」

第 1 分科会 (医師会病院部門)	①能代山本医師会病院（秋田県）・・・高橋貞二 院長 ②東松山医師会病院（埼玉県）・・・松本万夫 院長 ③地域医療支援病院オープンシステム徳山医師会病院（山口県） 徳山市医師会・・・津田廣文 会長 ④地域医療構想と医師会病院の役割 朝倉医師会（福岡県） 朝倉医師会・・・火野坂徹 会長
第 2 分科会 (検査・検診部門)	①江戸川区医師会医療検査センターにおける特定検診・特定保健指導「最先端の江戸川スタイル～あなたのリスクが見える化！検診当日に保健指導を受けてみんなスマイル！～」 江戸川区医師会医療検査センター・・・山中昭良 所長 ②「DrWeb を利用した総合医療ネットワークへの取組み～知多半島の総合医療ネットワーク構想に向けて～」 半田医師会（愛知県）・・・花井俊典 会長 ③「大阪府医師会保健医療センターの現状と課題」 大阪府医師会（大阪府）・・・武本優次 理事 ④「LHR システムの構築」（沖縄県） 那覇市医師会生活習慣病検診センター・・・崎原永辰 所長 ⑤検診標準フォーマットによる検診・検診データベース構築の構築の状況報告 日本医師会総合政策研究機構・・・窪寺 健 研究員
第 3 分科会 (介護保険関連施設関係)	①「横浜市における在宅医療連携拠点事業について－医師会立訪問看護ステーションを核とした在宅医療連携－」 横浜市医師会・・・増田英明 理事 ②「いずみの郷の現在・過去・未来」（大阪府） 堺市医師会・・・前川たかし 理事 ③「天にかけるネット」（広島県） 尾道市医師会介護老人保健施設「やすらぎの家」・・・伊藤勝陽 施設長 ④「見守りネットワーク協議会から在宅医療連携ネットワーク構築へ」 広島市地域包括支援センター・・・辻 敏子 所長

4. 第 52 回九州首市医師会連絡協議会

担 当：鹿児島市医師会

日 時：平成 27 年 11 月 27 日（土）・28（日）

場 所：城山観光ホテル

出席者：真栄田篤彦・山城千秋・友利博朗・玉井修・田名毅・白井和美・喜納美津男
外間実裕・糸数功・真志取浩貴・外間英之

全体討議（11 月 27 日）

テーマ進行	発表者
全体シンポジウム テーマ「地域医療構想について」 「身体疾患を合併とする認知症患者の対応」 ・司会 鹿児島市医師会 理 事 年永 隆一 ・座長 鹿児島市医師会 副会長 池田 耕治	・福岡市医師会 常任理事 原 秀博 ・佐賀市医師会 理 事 吉原 正博 ・熊本市医師会 副会長 園田 寛 ・下関市医師会 理 事 飴山 晶 ・宮崎市都市医師会 会 長 川名 隆司 ・那覇市医師会 副会長 山城 千秋 ・大分市医師会 理 事 細川 隆文 ・長崎市医師会 理 事 松本 定次 ・鹿児島市医師会 理 事 熊谷 輝雄
講演 「日本医師会の医療政策」 演者 日本医師会 会 長 横倉 義武 ・司会 鹿児島市医師会 理 事 年永 隆一 ・座長 鹿児島市医師会 会 長 猪鹿倉忠彦	

特別講演（11 月 28 日）

演題Ⅰ 「日本医師会の医療政策－特に医療等番号の導入と医師資格証－」 講師：日本医師会 常任理事 石川広己	演題Ⅱ 「九州における火山活動」 演者：京都大学防災研究所附属火山活動 研究センター センター長・教授 井口 正人
---	---

5. 第 57 回地区医師会連絡協議会（担当 八重山地区医師会）

日 時：平成 28 年 1 月 30 日（土） 午前 6 時受付開始

場 所：ホテル日航八重山

出演者：真栄田篤彦・山城千秋・友利博朗・玉井修・田名毅・白井和美・喜納美津男
宮城政剛・糸数功・真志取浩貴・外間英之

次 第

地区医師会会長会議・・・・・・八重山地区医師会 副会長 吉俣 哲志
 開 会・・・・・・八重山地区医師会 副会長 宮良 長治
 担当医師会会長挨拶・・・・・・八重山地区医師会 会 長 上原 秀政
 全体協議
 発 表：「新八重山病院の概要」
 協議題：地域基幹病院（県立病院など）と地区医師会の理想的な関係
 コメント・・・・・・沖縄県医師会 会 長 宮城 信雄
 次回担当地区医師会挨拶・・・・中部地区医師会 会 長 中田 安彦
 閉 会・・・・・・八重山地区医師会 副会長 宮良 長治
 懇親会・・・・・・ホテル日航八重山 星砂の間

『親睦ゴルフコンペ』

日 時：平成 27 年 1 月 31 日（日）

場 所：星野リゾート リゾナーレ小浜島カントリークラブ

理事会及び評議員会記録（平成 27 年度）

理 事 会	
第 20 回理事会議事録 〔平成 27 年 4 月 10 日（金）開催〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 「患者データベースに基づく糖尿病の新規合併症マーカーの検索と均てん化に関する研究」に対する協力について 3. 平成 27 年度那覇地区学校保健会の理事推薦について（依頼） 4. 第 43 回 那覇市医療協議会について 5. 第 26 回 日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」の開催について（ご案内） 【報告事項】 1. 那覇市医師会各種委員会 (1) 第 12 回 那覇市在宅ケアネット世話人会 (2) 第 5 回 生活習慣病検診センター運営委員会 2. 第 1 回 那覇市医師会 肺がん症例検討会 3. 那覇市医師会学術講演会 4. 沖縄県医師会 (1) 県医師会理事会（第 41 回、第 1 回）	(2) 第 1 回 学校保健運営委員会 2. 那覇市医師会・学術講演会 3. ISMS の認証授与式について（報告） 4. うつ病対策懇談会について 5. 沖縄県医師会 (1) 県医師会理事会（第 2 回） 第 22 回理事会議事録速報 〔平成 27 年 5 月 22 日（金）開催〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 手話講習会に係る後援依頼について 3. 平成 27 年度那覇市介護予防事業への参加の指示書について 【報告事項】 1. 那覇市医師会各種委員会 (1) 第 14 回 那覇市在宅ケアネット世話人会 (2) 第 4 回 広報委員会 (3) 第 2 回 看護学校運営委員会 2. 学童定期健康診断前講習会 3. 沖縄県医師会 (1) 県医師会理事会（第 4 回） 第 21 回理事会議事録 〔平成 27 年 4 月 24 日（金）開催〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 那覇市医療協議会議題について 3. 禁煙に関する県医師会のロビー活動要請について 4. 沖縄県食育推進協議会委員の就任依頼について（お願い） 5. 講演会開催にあたっての後援のお願い 6. 平成 26 年度事業報告・決算書作成および定期総会までの日程表（案）について 【報告事項】 1. 那覇市医師会各種委員会 (1) 第 13 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
	第 23 回理事会議事録 〔平成 27 年 6 月 12 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 「糖尿病受診中断対策マニュアル」ご活用・ご協力をお願い 3. 研修医会費減免（無料化）の実施について 4. 第 52 回 九州首市医師会連絡協議会の開催について 5. 平成 26 年度事業報告書について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 6・7 回理事会報告 2. 那覇市医師会委員会報告

理 事 会	
(1) 第 6 回 生活習慣病検診センター運営委員会 3. 学術・生涯教育講演会 4. 「ゲートキーパーの役割を果たすために～医師・精神保健福祉士・弁護士の協力を～」 5. 第 57 回 地区医師会連絡協議会について (第一報)	2. コンサートの後援について(メディカル・ジャズ・オーケストラ) 3. 平成 27 年度 臓器移植推進事業賛助会員へのご入会について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 11・12 回理事会報告 2. 沖縄周産期ネットワーク協議会・第 3 回役員会 3. 病診連携懇親会 4. うつ病対策懇親会 【確認事項】 1. 8 月度評議員会 (8/24) の開催について 2. 8 月 28 日 (金・旧盆ウークイ) 理事会の開催について 【看護学校】 1. 国際医療人材育成事業 2. 日本看護協会長受賞祝賀会 【懇談事項】 1. チャリティー写真展の開催時期について
第 24 回理事会議事録 〔平成 27 年 6 月 26 日 (金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 第 52 回 九州首市医師会連絡協議会の議題について 3. 各種委員会委員の資格について (会員からの質問) 4. 沖縄県・沖縄県医師会連絡会議に係る提案議題について 5. 職員夏期賞与について 6. 南部地区医師会との懇親会について (7/17・金) 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 8・9・10 回理事会報告 2. 那覇市医師会委員会報告 (1) 第 15 回 那覇市医師会 チャリティー写真展 (2) 第 15 回 在宅ケアネット世話人会 (3) 第 1 回 糖尿病講演会 (基礎講習会)・協議事項有 (4) 第 1 回 入学卒業等認定委員会 (5) 第 22 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会・協議事項有 3. CKD (慢性腎臓病) 学術講演会について 4. 「慢性腎臓病 (CKD) 予防講演会」の講師派遣について	第 26 回理事会議事録 〔平成 27 年 8 月 14 日 (金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 (会費減免申請者に係る確認事項) 2. 平成 27 年度高齢者インフルエンザの委託料金について 3. 検診センターへの治験協力について 4. 第 30 回 ウォーキング大会の日程について ・ 11/3 (火・文化の日) ・ 11/23 (月・勤労感謝の日) 5. 那覇市予防接種健康被害調査委員会の推薦について 6. 南部地区地域医療構想検討会議への参加者の推薦について 7. 水銀血圧計・水銀体温計に関するアンケート調査へのご協力について
第 25 回理事会議事録 〔平成 27 年 7 月 24 日 (金)〕 【協議事項】 1. 学童定期健診アンケート結果について	

理 事 会

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 13・14・15 回理事会報告
2. 各種委員会報告
 - (1) 第 1 回 禁煙推進委員会
 - (2) 第 7 回 生活習慣病検診センター運営委員会
 - (3) 第 5 回 広報委員会
3. 第 17 回 特定健診・保健指導に関する連絡会議
4. CKD（慢性腎臓病）講演会（那覇市共催）
5. 第 3 回 那覇市 CKD 対策研究会世話人会報告
6. 第 3 回 那覇市 CKD（慢性腎臓病）地域連携講演会
7. 第 2 回 糖尿病講演会
8. 那覇市医師会学術講演会
9. ビア・パーティー in ロワジールホテル
参加：22 施設大人 133 名 子供 23 名
合計 156 名

【懇談事項】

1. 南部地区医師会との意見交換会について
場所 那覇市医師会 4 階理事会室 19：30～

第 27 回理事会議事録

〔平成 27 年 9 月 11 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免申請者に係る確認事項）
2. 歯科医師会との連携について（新たな財政基金制度に係る事業）
3. 沖縄津梁ネットワーク運営協議会委員の就任（推薦）依頼について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 17・18 回理事会報告
 - (2) 第 1 回 沖縄県地域医療構想検討会議
2. 那覇市医師会委員会報告
 - (1) 第 16 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
 - (2) 第 23 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会
 - (3) 第 2 回 学校保健運営委員会

3. 「糖尿病受診中断対策マニュアル」の有効性検証パイロット研究について
4. 那覇市学術講演会

【懇談事業】

1. 沖縄県内科医会アドレス取得に関するお願い

第 28 回理事会議事録

〔平成 27 年 9 月 25 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 沖縄県地域医療構想検討会議について
3. 第 52 回 九州首市医師会の回答について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 19 回 理事会報告
2. 那覇市医師会学術講演会

第 29 回理事会議事録

〔平成 27 年 10 月 9 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 第 52 回 九州首市医師会の回答について
3. 那覇市医療協議会今後の運用について
4. 市民公開講座の後援、共催の依頼について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 20・21 回理事会報告
2. 各種委員会報告
 - (1) 那覇市在宅ケアネット世話人会
 - (2) 第 8 回 生活習慣病検診センター運営委員会
 - (3) 第 1 回 那覇市こどもみらい課との連絡会議（実務者会議）
3. 那覇市の在宅医療推進意見交換会
4. 学術・生涯教育講演会
5. 心筋梗塞等の発症・再発予防プログラムの実施に係るご協力について

理 事 会

第 30 回理事会議事録

〔平成 27 年 10 月 23 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向(会費減免申請者に係る確認事項)
2. 第 57 回 地区医師会連絡協議会（全体協議）について

【報告事項】

1. 県医師会報告
2. 那覇市医師会各種委員会報告
 - (1) 第 1 回 那覇地域医療構想検討委員会
 - (2) 第 24 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会
 - (3) 第 2 回 入学卒業等認定委員会
3. 南部地区歯科医師会・那覇市医師会との連携推進準備委員会
4. 那覇市慢性腎臓病(CKD) 病診連携事業・開始式
5. 国際通りトランジットモール第 8 回「禁煙推進パレード」

8. 那覇市防災訓練アンケート調査について
9. 在宅医療・介護推進のための地域における多職種連携研修会
10. 第 30 回 ウォーキング大会(参加者約 600 名)
11. 沖縄周産期ネットワーク協議会・第 1 回役員会

第 32 回理事会議事録

〔平成 27 年 11 月 27 日（金）〕

1. 会員動向
2. 九州医師会連合会平成 27 年度第 2 回各種協議会への提案事項について
3. 沖縄県医師会理事者忘年会の開催について
4. 平成 27 年度「那覇市健康危機管理対策連絡会議（全体会議）」への委員派遣及び出席について
5. 施設及び乳房撮影検診車使用願い
6. 地区医師会連絡協議会、回答理事者、参加者について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 26 回 理事会報告
2. 各種委員会報告
 - (1) 第 2 回 看護専門学校運営委員会
 - (1) 第 1 回 うつ病対策検討委員会
 - (2) 那覇市在宅ケアネット世話人会
3. 在宅医療推進の為に勉強会
4. 第 1 回 那覇市 CKD 病診連携推進会議
5. アットホーム懇親会について

第 31 回理事会議事録

〔平成 27 年 11 月 13 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 第 1 回 那覇市 CKD 病診連携推進会議について
3. アットホーム懇親会について
4. 第 38 回 南部地区医師会家族忘年会について
5. 職員冬期賞与について

【報告事項】

1. 広報委員会
2. 県医師会報告
 - (1) 第 24 回・25 回理事会報告
3. 各種委員会報告
 - (1) 病診連携委員会
 - (2) 第 2 回 那覇市地域医療検討委員会
4. 第 1 回 胃がん検診の精度向上を目指した講演会
5. 第 3 回 糖尿病講演会
6. 第 1 回 那覇市実務者会議(予防接種部会)
7. 学術・生涯教育講演会

第 33 回理事会議事録

〔平成 27 年 12 月 10 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. ストレスチェック制度を含めた産業医活動に関するアンケート
3. 第 48 回 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会協議題について
4. 福祉事務所嘱託医の推薦について
5. 平成 27 年職員冬期賞与について
6. 後援のお願い

理 事 会

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 27 回・28 回理事会報告
2. 各種委員会報告
(1) 第 3 回 入学卒業認定委員会
3. 平成 27 年度那覇空港航空機事故対処部分訓練
4. 学術・生涯教育講演会
5. ビアパーティー、アットホーム懇親会について

■ビアパーティー（プールサイド BBQ）

- ① 2016 年 8 月 6 日（土）
 - ② 2016 年 8 月 20 日（土）
- 参考：8/15・月～17・水：旧盆

■アットホーム懇親会（天妃の間）

- ① 2016 年 12 月 1 日（木）
 - ② 2016 年 12 月 8 日（木）
- 参考：12/4・日：那覇マラソン

第 34 回理事会議事録

〔平成 28 年 1 月 8 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 第 31 回「健康ウォーキング大会」の日程について
案① 3/20（日・春分の日）
案② 3/21（月・振替休日）
3. 平成 27 年度補正予算、平成 28 年度事業計画及び予算編成日程について
4. 「慢性腎臓病（CKD）を知る県民講座」の後援について
5. 「第 2 回 医師・医療スタッフのための糖尿病セミナー in 沖縄」プログラム配布の協力お願い
6. 健康那覇 21「健康づくり市民会議設立準備会」への参加について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 29 回・30 回理事会報告
2. 各種委員会報告
(1) 第 20 回 在宅ケアネット世話人会（協議事項有り）

第 35 回理事会議事録

〔平成 28 年 1 月 22 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 「社会福祉活動資金づくり・第 42 回芸能の夕べ」講演会への協力方について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 32 回 理事会報告
2. 各種委員会報告
(1) 那覇市在宅支援診療所連絡会
(2) 那覇市在宅ケア顔合わせ会
3. 学術・生涯教育講演会

第 36 回理事会議事録

〔平成 28 年 2 月 12 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 沖縄県医師会代議員の選出方について
3. ストレスチェックについて
(1) 産業医活動に関するアンケート調査結果（講演会の開催、講師について）
(2) 契約書について
4. 沖縄県医師会「地域包括ケア対策委員会」委員の推薦依頼及び第一回委員会の開催案内について
5. 那覇市高齢者虐待防止対応ネットワーク会議への派遣について
6. 「長引く痛みに関する市民公開講座」の後援について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 33 回・34 回理事会報告
(2) 健康おきなわ 21 推進委員会にて「水銀の廃棄」について
2. 各種委員会報告
(1) 第 21 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
(2) 第 9 回 生活習慣病検診センター運営委員会
(3) 第 7 回 広報委員会
(4) 第 4 回 入学卒業委員会

理 事 会	
3. 在宅医療・介護推進のための地域における多職種連携研修会 4. 学童健診問診票について（運動器検診、眼科検診） 5. 第15回 チャリティー写真展報告 6. 那覇市「CKD 登録医」の募集説明会・報告 7. 学術・生涯教育講演会 8. 平成27年度第2回 かかりつけ医等心の健康対応向上研修企画委員会の開催について（お知らせ） 9. マスコミとの懇談会の開催について	(1) 第38回 理事会報告 2. 委員会報告 (1) 第3回 看護学校運営委員会 (2) 沖縄周産期ネットワーク協議会・第2回役員会 3. 第2回 かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会 4. 第4回・5回 糖尿病講演会 5. 那覇市医師会・学術講演会
第37回理事会議事録 〔平成28年2月26日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 平成28年度事業計画（案）について 3. 介護認定審査会委員の推薦について（依頼） 4. 介護給付費審査委員会委員の選任依頼について（依頼） 5. 第206回 沖縄県医師会臨時代議員会における質問事項の提出方について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第36回 理事会報告 2. 委員会報告 (1) 第22回 在宅ケアネット世話人会 3. 第2回 那覇市実務者会議（予防接種部会） 4. 第9回 禁煙推進パレード 5. 講師派遣について	第39回理事会議事録 〔平成28年3月25日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 日本プライマリ・ケア連合学会 第12回九州支部総会・講演会ご支援のお願い 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第40回・理事会報告 2. 委員会報告 (1) 第26回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会 (2) 第23回 在宅ケアネット世話人会 3. 第2回 うつ病対策講演会（研修会）・別紙・・・シナリオ 4. ゲートキーパー養成講座・アンケート調査 5. 第31回 健康ウォーキング大会 6. 「ストレスチェック制度への対応に向けた説明会について」 7. 第6回・7回 糖尿病講演会 8. 第1回 那覇市CKD 連携講演会
第38回理事会議事録 〔平成28年3月11日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 講演会の後援について 3. PSA 検診の説明会について（依頼） 【報告事項】 1. 県医師会報告	

評 議 員 会

4 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 4 月 27 日 (月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：島袋 晃 (シマブクロ アキラ)
 生年月日：昭和 42 年 6 月 2 日
 施 設 名：自宅会員
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
 診療科目：整形外科
 班 名：若狭班
 出 身 校：埼玉医科大学医学部
- 2) 氏 名：照屋 宏充 (テルヤ ヒロミツ)
 生年月日：昭和 50 年 9 月 22 日
 施 設 名：医療法人祥杏会
 おもろまちメディカルセンター
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
 診療科目：内科
 班 名：崇元寺班
 出 身 校：久留米大学医学部
- 3) 氏 名：南 純基 (ミナミ ジュンキ)
 生年月日：昭和 63 年 2 月 6 日
 施 設 名：特定医療法人葦の会
 オリブ山病院
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
 診療科目：精神科
 班 名：首里・松川班
 出 身 校：高知大学医学部
- 4) 氏 名：比嘉 睦 (ヒガ ムツミ)
 生年月日：昭和 45 年 7 月 22 日
 施 設 名：自宅会員 (9 月開業予定)
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
 診療科目：小児科
 班 名：小禄班
 出 身 校：琉球大学医学部

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：金沢 章弘 (カナザワ アキヒロ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 異動理由：会員区分変更
 (研修医から勤務医へ)
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

異動月日：平成 27 年 4 月 1 日

班 名：与儀班

- 2) 氏 名：若林 創 (ワカバヤシ ハジメ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 異動理由：会員区分変更
 (研修医から勤務医へ)
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
 異動月日：平成 27 年 4 月 1 日
 班 名：与儀班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：安藤 美恵 (アンドウ フミエ)
 退会理由：医師会の異動
 施 設 名：那覇市保健所
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 2) 氏 名：中村 隼人 (ナカムラ ハヤト)
 退会理由：医師会の異動
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 3) 氏 名：仲宗根 卓 (ナカソネ タカシ)
 退会理由：その他 (県外研修)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 4) 氏 名：永村 良二 (ナガムラ リョウジ)
 退会理由：その他 (県外研修)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 5) 氏 名：木村 嵩之 (キムラ タカユキ)
 退会理由：退職 (研修医終了)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 6) 氏 名：島袋 博恵 (シマブクロ ヒロエ)
 退会理由：退職 (研修医終了)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
 班 名：与儀班
- 7) 氏 名：梶山 恵充 (カジヤマ エミ)
 退会理由：退職 (研修医終了)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会月日：平成 27 年 3 月 31 日

評 議 員 会

- 班 名：与儀班
- 8) 氏 名：前原 宏基 (マエハラ ヒロキ)
退会理由：退職 (研修医終了)
施 設 名：沖縄協同病院
退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 9) 氏 名：仲地 里織 (ナカチ サオリ)
退会理由：退職 (研修医終了)
施 設 名：沖縄協同病院
退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 10) 氏 名：上田 百蔵 (ウエダ ヒャクゾウ)
退会理由：退職 (研修医終了)
施 設 名：沖縄協同病院
退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 11) 氏 名：大浜 悦子 (オオハマ エツコ)
退会理由：医師会の異動
施 設 名：医療法人あけぼの会
西平医院
退会月日：平成 27 年 2 月 28 日
班 名：崇元寺班
2. 第 5 回 生活習慣病検診センター運営委員会
3. 第 1 回 がん検診に関する連絡会議 (実務者会議)
4. 第 1 回 那覇市医師会 肺がん症例検討会
5. 第 2 回 那覇市 CKD 地域連携講演会
6. 第 12 回 沖縄周産期ネットワーク協議会・第 2 回役員会
7. 沖縄弁護士会と那覇市医師会との『意見交換会』
8. 第 12 回 那覇市在宅ケアネット世話人会報告
9. 那覇市医師会学術講演会
10. 健康ウォーキング大会

5 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 5 月 25 日 (月)〕

1. 会員動向
- (1) 入会会員
- 1) 氏 名：長島 直樹 (ナガシマ ナオキ)

- 生年月日：昭和 37 年 2 月 8 日
施 設 名：医療法人寿仁会
沖縄セントラル病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
診療科目：外科、乳腺外科、消化器外科、
肛門外科、消化器内科
- 班 名：寄宮班
出 身 校：埼玉医科大学
- 2) 氏 名：九澤 豊 (クザワ ユタカ)
生年月日：昭和 31 年 12 月 12 日
施 設 名：医療法人おもと会
大浜第一病院天久の杜
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 27 年 5 月 1 日
診療科目：循環器外科
班 名：崇元寺班
出 身 校：金沢大学医学部
- 3) 氏 名：我喜屋 宗久 (ガキヤ ムネヒサ)
生年月日：昭和 35 年 4 月 26 日
施 設 名：医療法人おもと会
大浜第一病院天久の杜
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 27 年 5 月 1 日
診療科目：泌尿器科
班 名：崇元寺班
出 身 校：琉球大学医学部
- 4) 氏 名：本馬 恭子 (ホンマ ヤスコ)
生年月日：昭和 37 年 7 月 15 日
施 設 名：那覇検疫所
会員区分：那医 B・県医 C・日医なし
入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
診療科目：無
班 名：崇元寺班
出 身 校：琉球大学医学部
- (2) 退会会員
- 1) 氏 名：大塚 敏之 (オオツカ トシユキ)
退会理由：退職
施 設 名：医療法人おもと会
大浜第一病院天久の杜
退会月日：平成 27 年 4 月 30 日
班 名：崇元寺班
2. 第 1 回 学校保健運営委員会
3. 第 13 回 那覇市在宅ケアネット世話人会

評 議 員 会

4. 那覇市医師会・学術講演会
5. ISMS の認証授与式について (報告)
6. うつ病対策懇談会について
7. 平成 26 年度事業報告・決算書作成および定期総会までの日程表について
8. 第 4 回 広報委員会 (事務局)
9. 予防接種ワクチン代の一括支払い事業の「中止」について

6 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 6 月 22 日 (月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：高橋 隆 (タカハシ リュウ)
再入会
生年月日：昭和 44 年 12 月 1 日
施 設 名：医療法人おもと会
大浜第一病院天久の杜
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
入会月日：平成 27 年 6 月 1 日
診療科目：糖尿病内科、内科
班 名：崇元寺
出 身 校：昭和大学医学部
- 2) 氏 名：長嶺 竹明 (ナガミネ タケアキ)
生年月日：昭和 24 年 8 月 16 日
施 設 名：医療法人陽心会
メディカルプラザ大道中央
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
入会月日：平成 27 年 4 月 1 日
診療科目：内科
班 名：安里班
出 身 校：群馬大学医学部
- 3) 氏 名：福田 暁子 (フクダ アキコ)
再入会
生年月日：昭和 50 年 6 月 17 日
施 設 名：一般社団法人那覇市医師会
生活習慣病検診センター
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 27 年 6 月 1 日
診療科目：内科、婦人科、麻酔科、
その他
班 名：若狭班
出 身 校：琉球大学医学部

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：長嶺 勝 (ナガミネ マサル)
施 設 名：医療法人沖縄聖蹟会
ライフケアクリニック那覇
異動理由：法人化
異動月日：平成 27 年 6 月 9 日
班 名：久茂地班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：神里 哲夫 (カミサト テツオ)
退会理由：医師会の異動
施 設 名：医療法人陽心会
辻町若狭クリニック
退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
班 名：若狭班
- 2) 氏 名：比嘉 洋平 (ヒガ ヨウヘイ)
退会理由：医師会の異動
施 設 名：沖縄県赤十字血液センター
退会月日：平成 27 年 3 月 31 日
班 名：開南班
2. 研修医会費減免 (無料化) の実施について
3. 第 14 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
4. 第 4 回 看護専門学校運営委員会
5. 第 6 回生活習慣病検診センター運営委員会
6. 学術・生涯教育講演会

7 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 7 月 27 日 (月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：山城 勝美 (ヤマシロ カツミ)
生年月日：昭和 24 年 4 月 21 日
施 設 名：医療法人社団輔仁会
輔仁クリニック
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 27 年 6 月 1 日
診療科目：内科、脳神経外科、神経内科、
精神科
班 名：安里班
出 身 校：長崎大学医学部
- 2) 氏 名：大湾 朝二 (オオワン チョウジ)
生年月日：昭和 29 年 12 月 12 日

評 議 員 会

施 設 名：医療法人天仁会
介護老人保健施設パークヒル
天久

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会月日：平成 27 年 4 月 1 日

診療科目：内科、消化器内科

班 名：崇元寺班

出 身 校：鹿児島大学医学部

(2) 異動会員

1) 氏 名：平良 英順（タイラ エイジュン）

施 設 名：自宅会員

異動理由：施設閉院（平良外科医院）

会員区分変更

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

異動月日：平成 27 年 6 月 18 日

班 名：首里・松川班

(3) 退会会員

1) 氏 名：大城 秀巳（オオシロ ヒデミ）

退会理由：医師会の退会

施 設 名：沖縄赤十字病院

退会月日：平成 27 年 6 月 20 日

班 名：与儀班

2) 氏 名：新城 哲治（シンジョウ テツナル）

退会理由：施設閉院

施 設 名：ペリークリニック

退会月日：平成 27 年 6 月 30 日

班 名：小禄班

3) 氏 名：饒波 保（ノハ タモツ）

退会理由：退職

施 設 名：医療法人天仁会

介護老人保健施設パークヒル
天久

退会月日：平成 27 年 3 月 31 日

班 名：崇元寺班

2. 第 15 回 那覇市在宅ケアネット世話人会

3. 第 22 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

4. 病診連携懇親会

5. うつ病対策懇談会

6. 第 1 回 入学卒業等認定委員会

7. 第 15 回 那覇市医師会 チャリティー写真展

8. 検査部視察会、検査結果 Web 参照サービスについて

9. 学童定期健診後アンケートについて

10. ビアパーティー in ロワジールについて

9 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 9 月 28 日（月）〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

1) 氏 名：前田 武俊（マエダ タケトシ）

生年月日：昭和 50 年 10 月 11 日

施 設 名：医療法人おもと会

大浜第一病院 天久の杜

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 27 年 8 月 1 日

診療科目：循環器内科、内科、外科

班 名：崇元寺班

出 身 校：九州大学医学部

2) 氏 名：川崎 雅人（カワサキ マサト）

生年月日：昭和 56 年 1 月 27 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：平成 27 年 7 月 3 日

診療科目：形成外科

班 名：与儀班

出 身 校：近畿大学医学部

3) 氏 名：嘉陽 宗光（カヨウ ムネミツ）

生年月日：昭和 45 年 10 月 25 日

施 設 名：那覇眼科医院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 27 年 8 月 1 日

診療科目：眼科

班 名：開南班

出 身 校：琉球大学医学部

4) 氏 名：山城 千絵（ヤマシロ チエ）

生年月日：昭和 60 年 8 月 20 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 27 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

班 名：与儀班

出 身 校：琉球大学医学部

5) 氏 名：城間 淳（シロマ ジュン）

生年月日：昭和 56 年 7 月 18 日

施 設 名：沖縄協同病院

評 議 員 会

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 27 年 9 月 1 日

診療科目：脳神経外科

班 名：与儀班

出 身 校：近畿大学医学部

6) 氏 名：安座間 誠（アザマ マコト）

生年月日：昭和 48 年 12 月 29 日

施 設 名：安座間産婦人科

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会月日：平成 27 年 10 月 1 日

診療科目：産婦人科

班 名：安里班

出 身 校：北里大学医学部

(2) 異動会員

1) 氏 名：又吉 正哲（マタヨシ マサアキ）

施 設 名：自宅会員

（又吉胃腸科外科医院閉院）

異動理由：施設閉院（H26.10 月閉院）

会員区分変更

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

異動月日：平成 27 年 4 月 1 日

班 名：与儀班

2) 氏 名：比嘉 睦（ヒガ ムツミ）

施 設 名：まんまる子どもクリニック

異動理由：施設開業（H27.9/22 開業）

会員区分変更

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

異動月日：平成 27 年 10 月 1 日

班 名：小禄班

(3) 退会会員

1) 氏 名：宮城 道夫（ミヤギ ミチオ）

退会理由：退職

施 設 名：特定医療法人葦の会
オリブ山病院

退会月日：平成 27 年 8 月 31 日

班 名：首里・松川班

2) 氏 名：高嶺 光（タカミネ ヒカル）

退会理由：医師会の異動

施 設 名：沖縄協同病院

退会月日：平成 27 年 9 月 30 日

班 名：与儀班

3) 氏 名：島袋 晃（シマブクロ アキラ）

退会理由：医師会の異動

施 設 名：自宅会員

退会月日：平成 27 年 9 月 30 日

班 名：若狭班

4) 氏 名：金城 綱一（キンジョウ コウイチ）

退会理由：ご逝去

施 設 名：自宅会員

退会月日：平成 27 年 5 月 7 日

班 名：久茂地班

2. 第 1 回 禁煙推進委員会

3. 第 5 回 広報委員会

4. 第 7 回 生活習慣病検診センター運営委員会

5. 第 17 回 特定健診・保健指導に関する連絡会議

6. 第 3 回 那覇市 CKD 対策研究会 世話人会報告

7. 第 3 回 那覇市 CKD（慢性腎臓病）地域連携講演会・報告

8. 「糖尿病受診中断対策マニュアル」の有効性検証のパイロット研究（説明会）

9. 那覇市医師会学術講演会

10. 第 16 回 那覇市在宅ケアネット世話人会

11. 第 23 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

12. 第 2 回 学校保健運営委員会

13. 第 1 回 沖縄県地域医療構想検討会議

10 月度定例評議員会 議事録

〔平成 27 年 10 月 26 日（月）〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

1) 氏 名：大城 聡（オオシロ サトシ）

生年月日：昭和 36 年 1 月 7 日

施 設 名：自宅会員

（12 月首里で開業予定）

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：平成 27 年 10 月 1 日

診療科目：小児科

班 名：首里・松川班

出 身 校：琉球大学医学部

2) 氏 名：嘉陽 宗亨（カヨウ ヒロユキ）

生年月日：昭和 48 年 4 月 7 日

施 設 名：自宅会員

（来秋おもろまちで開業予定）

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

評 議 員 会

入会月日：平成 27 年 10 月 1 日 診療科目：皮膚科 班 名：崇元寺班 出 身 校：鹿児島大学医学部 3) 氏 名：饒波 保（ノハ タモツ） 再入会 生年月日：昭和 22 年 12 月 6 日 施 設 名：医療法人誠和会 介護老人保健施設 シルバーピアしきな 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 入会月日：平成 27 年 10 月 1 日 診療科目：消化器内科、内科、 消化器外科、形成外科 班 名：与儀班 出 身 校：熊本大学医学部 4) 氏 名：上地 聖矢（ウエチ セイヤ） 生年月日：平成 2 年 6 月 9 日 施 設 名：沖縄協同病院 会員区分：那医 B・県医 B・日医 C 入会月日：平成 27 年 10 月 1 日 診療科目：臨床研修医 班 名：与儀班 出 身 校：鳥取大学医学部 (2) 異動会員 1) 氏 名：伊地 柴敏（イヂ シバトシ） 施 設 名：自宅会員 (シルバーピアしきな退職) 異動理由：退職、会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：平成 27 年 10 月 1 日 班 名：首里・松川班 2) 氏 名：新垣 安男（アラカキ ヤスオ） 施 設 名：首里協同クリニック (沖縄協同病院から異動) 異動理由：勤務先変更、会員区分変更 (管理者交代) 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 異動月日：平成 27 年 10 月 1 日 班 名：首里・松川班 (3) 退会会員 1) 氏 名：比嘉 清志郎（ヒガ セイシロウ） 退会理由：医師会の異動 施 設 名：沖縄協同病院	退会月日：平成 27 年 9 月 30 日 班 名：与儀班 2) 氏 名：諸見川 純（モロミカワ ジュン） 退会理由：医師会の異動 施 設 名：沖縄協同病院 退会月日：平成 27 年 9 月 30 日 班 名：与儀班 3) 氏 名：田頭 政佐（タガミ セイサ） 退会理由：ご逝去 施 設 名：特定医療法人葦の会 オリブ山病院 退会月日：平成 27 年 8 月 9 日 班 名：首里・松川班 4) 氏 名：伊集 唯行（イジュ タダユキ） 退会理由：医師会の異動 施 設 名：首里協同クリニック 退会月日：平成 27 年 9 月 30 日 班 名：首里・松川班 2. 那覇市在宅ケアネット世話人会 3. 那覇市在宅医療推進意見交換会 4. 第 8 回生活習慣病検診センター運営委員会 5. 那覇市医師会学術・生涯教育講演会 6. 第 1 回 那覇市こどもみらい課との連絡会議（実務者会議） 7. 11 月度評議員会、12 月度の評議員会の開催について 8. 慢性腎臓病（CKD）病診連携事業 開始式 9. 沖縄県地域医療構想検討会議について 10. ウォーキング大会の開催について
	12 月度定例評議員会 議事録 〔平成 27 年 12 月 7 日（月）〕 1. 会員動向 (1) 入会会員 1) 氏 名：真志取 智子（マシドリ トモコ） 生年月日：昭和 52 年 12 月 23 日 施 設 名：ましどり整形外科 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B) 入会月日：平成 27 年 10 月 1 日 診療科目：泌尿器科

評 議 員 会

- 班 名：与儀班
 出 身 校：獨協医科大学
 2) 氏 名：高間 久美子（タカマ クミコ）
 生年月日：昭和 43 年 7 月 24 日
 施 設 名：医療法人形成会
 当山美容形成外科
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 27 年 12 月 1 日
 診療科目：美容外科、形成外科、
 皮膚科
 班 名：久茂地班
 出 身 校：金沢医科大学医学部
 3) 氏 名：山内 義正（ヤマウチ ギセイ）
 生年月日：昭和 10 年 3 月 18 日
 施 設 名：医療法人桃の木会
 那覇リハビリクリニック
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会月日：平成 27 年 11 月 1 日
 診療科目：内科、リハビリテーション科
 班 名：首里・松川班
 出 身 校：鳥取大学医学部
 4) 氏 名：當眞 皇咲（トウマ ミサキ）
 生年月日：平成 1 年 10 月 12 日
 施 設 名：沖縄協同病院
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
 入会月日：平成 27 年 11 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 班 名：与儀班
 出 身 校：琉球大学医学部
 5) 氏 名：岸本 幸明（キシモト ユキアキ）
 生年月日：昭和 44 年 9 月 16 日
 施 設 名：岸本外科医院
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
 入会月日：平成 27 年 12 月 1 日
 診療科目：リハビリテーション科、整形外科
 班 名：首里・松川班
 出 身 校：琉球大学医学部
 (2) 異動会員
 1) 氏 名：大城 聡（オオシロ サトシ）
 施 設 名：おおキッズクリニック
 施設住所：那覇市首里石嶺町 4-238-2
 メディカルいしみな 2F
 異動理由：施設開業、会員区分変更
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

- 異動月日：平成 27 年 12 月 1 日
 班 名：首里・松川班
 (3) 退会会員
 1) 氏 名：浦崎 彦志（ウラサキ ヒコシ）
 退会理由：ご逝去
 施 設 名：医療法人おもと会
 介護老人保健施設
 ぎのわんおもと園
 退会月日：平成 27 年 11 月 2 日
 班 名：壺屋班
 2. 第 24 回 那覇市在宅療養支援診療所連
 絡会
 3. 第 19 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
 4. 在宅医療・介護推進のための地域にお
 ける多職種連携研修会
 5. 在宅医療推進の為に勉強会
 6. 第 2 回 看護専門学校運営委員会
 7. 第 2 回 入学卒業認定委員会
 8. 第 6 回 広報委員会
 9. 第 1 回 うつ病対策検討委員会
 10. 第 1 回 病診連携委員会
 11. 第 1 回 那覇市 CKD 病診連携推進会議
 12. 第 1 回 胃がん検診の精度向上を目指
 した講演会
 13. 第 3 回 糖尿病講演会
 14. 第 1 回 那覇市実務者会議（予防接種
 部会）
 15. 学術・生涯教育講演会
 16. 第 1 回 沖縄周産期ネットワーク協議会・
 第 1 回役員会
 17. 第 2 回 那覇地域医療構想検討委員会
 18. 検査内容変更のお知らせ

1 月度定例評議員会 議事録

〔平成 28 年 1 月 25 日（月）〕

1. 会員動向
 (1) 入会会員
 1) 氏 名：平田 勇一郎（ヒラタ ユウイチロウ）
 生年月日：昭和 59 年 4 月 19 日
 施 設 名：沖縄協同病院
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
 入会月日：平成 27 年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医

評 議 員 会

- 班 名：与儀班
出 身 校：琉球大学医学部
- 2) 氏 名：新屋 剛広 (シンヤ タケヒロ)
生年月日：昭和 61 年 8 月 28 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 27 年 12 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：琉球大学医学部
- 3) 氏 名：芝山 納恵瑠 (シヤマ ノウエル)
生年月日：昭和 60 年 3 月 1 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 27 年 12 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：宮崎大学医学部
- 4) 氏 名：久場 弘子 (クバ ヒロコ)
生年月日：昭和 59 年 11 月 14 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 28 年 1 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：山梨大学医学部
- 5) 氏 名：薄井 彩夏 (ウスイ アヤカ)
生年月日：平成 2 年 7 月 28 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 28 年 1 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：高知大学医学部
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：上間 一 (ウエマ ハジメ)
施 設 名：特定医療法人葦の会
シャロンクリニック
施設住所：那覇市首里石嶺町 4-238-2
メディカルいしみね 3F
異動理由：施設開業、会員区分変更
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
異動月日：平成 27 年 12 月 1 日
班 名：首里・松川班

- 2) 氏 名：外間 梨香 (ホカマ リカ)
施 設 名：沖縄協同病院
異動理由：氏名変更 (旧姓与儀)
異動月日：平成 27 年 12 月 10 日
班 名：与儀班
- 3) 氏 名：長嶺 博 (ナガミネ ヒロシ)
施 設 名：長嶺外科 (12/31 閉院)
異動理由：施設閉院、会員区分変更
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
異動月日：平成 28 年 1 月 1 日
班 名：与儀班
- 4) 氏 名：田仲 康榮 (タナカ コウエイ)
施 設 名：自宅会員
異動理由：現住所変更 (住居表示)
異動月日：平成 28 年 1 月 1 日
班 名：開南班
- 5) 氏 名：中村 紀彦 (ナカムラ ノリヒコ)
施 設 名：医療法人寿仁会
沖縄セントラル病院
異動理由：自宅電話番号変更
異動月日：平成 28 年 1 月 15 日
班 名：寄宮班
- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：安慶名 昇 (アゲナ ノボル)
退会理由：医師会の退会
施 設 名：自宅会員
退会月日：平成 27 年 12 月 31 日
班 名：首里・松川班
- 2) 氏 名：徳嶺 章夫 (トクミネ フミオ)
退会理由：退職
施 設 名：社会医療法人仁愛会
あさと大腸・肛門クリニック
退会月日：平成 27 年 11 月 30 日
班 名：首里・松川班
- 3) 氏 名：照屋 富士巳 (テルヤ フジミ)
退会理由：医師会の異動
施 設 名：沖縄協同病院
退会月日：平成 27 年 5 月 29 日
班 名：与儀班
2. 第 3 回 入学卒業認定委員会
3. 平成 27 年度 那覇空港航空機事故対処
部分訓練
4. 学術・生涯教育講演会
5. 第 20 回 在宅ケアネット世話人会

評 議 員 会

6. 平成 27 年度補正予算、平成 28 年度事業計画及び予算編成日程について

2 月度定例評議員会 議事録

〔平成 28 年 2 月 22 日（月）〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：石田 吉樹（インダ ヨシキ）
生年月日：昭和 50 年 1 月 21 日
施 設 名：はいさいクリニック
（H27.7 月開業）
施設住所：那覇市安里 1-8-13
タマキ硝子ビル 5 階
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
入会月日：平成 28 年 2 月 1 日
診療科目：内科、外科、泌尿器科、
リハビリテーション科、その他
班 名：安里班
出 身 校：広島大学医学部
 - 2) 氏 名：石田 友樹（インダ トモキ）
生年月日：昭和 51 年 10 月 25 日
施 設 名：はいさいクリニック
施設住所：那覇市安里 1-8-13
タマキ硝子ビル 5 階
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
入会月日：平成 28 年 2 月 1 日
診療科目：内科、外科、泌尿器科、
リハビリテーション科、その他
班 名：安里班
出 身 校：広島大学医学部
 - 3) 氏 名：薄井 彩夏（ウスイ アヤカ）
生年月日：平成 2 年 7 月 28 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 28 年 1 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：高知大学医学部
- ##### (2) 異動会員
- 1) 氏 名：又吉 亮二（マタヨシ リョウジ）
施 設 名：医療法人せせらぎ
又吉内科クリニック
異動理由：法人化

異動月日：平成 28 年 1 月 1 日

班 名：安里班

2) 氏 名：長嶺 勝（ナガミネ マサル）

施 設 名：医療法人沖縄聖蹟会

ライフケアクリニック那覇

異動理由：施設所在地変更（移転）

施設住所：那覇市泉崎 2-3-8

ロイヤルハイツ泉崎 4F

異動月日：平成 28 年 2 月 1 日

班 名：久茂地班

2. 第 21 回 那覇市在宅ケアネット世話人会
3. 在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会
4. 第 9 回 生活習慣病検診センター運営委員会
5. 那覇市「CKD 登録医」の募集説明会・報告
6. 第 4 回 入学卒業認定委員会
7. 第 7 回 広報委員会
8. 学童検診問診票について（運動器検診、眼科検診）
9. 学術・生涯教育講演会
10. 第 15 回チャリティー写真展報告

3 月度定例評議員会 議事録

〔平成 28 年 3 月 28 日（月）〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：長嶺 由哉（ナガミネ ヨシヤ）
生年月日：昭和 50 年 10 月 9 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 C
入会月日：平成 28 年 3 月 1 日
診療科目：臨床研修医
班 名：与儀班
出 身 校：熊本大学医学部
- 2) 氏 名：加藤 航司（カトウ コウジ）
再入会
生年月日：昭和 58 年 4 月 30 日
施 設 名：沖縄協同病院
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会月日：平成 28 年 4 月 1 日
診療科目：外科

評 議 員 会

班 名：与儀班 出 身 校：琉球大学医学部 3) 氏 名：佐久田 豊 (サクダ ユタカ) 再入会 生年月日：昭和 39 年 4 月 18 日 施 設 名：沖縄協同病院 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 入会月日：平成 28 年 4 月 1 日 診療科目：循環器内科 班 名：与儀班 出 身 校：琉球大学医学部 4) 氏 名：嘉手川 豪心(カデカワ カツミ) 再入会 生年月日：昭和 49 年 9 月 11 日 施 設 名：沖縄協同病院 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 入会月日：平成 28 年 4 月 1 日 診療科目：泌尿器科 班 名：与儀班 出 身 校：琉球大学医学部 (2) 異動会員 1) 氏 名：島袋 春弘(シマブクロ ハルヒロ) 施 設 名：自宅会員 異動理由：施設閉院 (島袋脳神経外科医院 2/29 閉院) 異動月日：平成 28 年 3 月 1 日 班 名：与儀班 2) 氏 名：仲村 佳巳(ナカムラ ヨシミ) 施 設 名：医療法人緑心会 なかむら眼科 異動理由：法人化 異動月日：平成 27 年 11 月 1 日 班 名：寄宮班 3) 氏 名：高良 宏明(タカラ ヒロアキ) 施 設 名：沖縄産業保健総合支援センター (大浜第一病院より異動) 施設住所：那覇市小禄 1831-1 異動理由：勤務先変更 異動月日：平成 28 年 4 月 1 日 班 名：小禄班 4) 氏 名：仲地 紀正(ナカチ キセイ) 施 設 名：医療法人ももの会 仲地産婦人科クリニック	異動理由：休業 (3 月末日で施設休業し 年内御子息が継承して移転開 業予定) 異動月日：平成 28 年 4 月 1 日 班 名：久茂地班 (3) 退会会員 1) 氏 名：外間 政一郎(ホカマ セイイチロウ) 施 設 名：特定医療法人葦の会 オリブ 山病院 退会理由：医師会の異動 退会月日：平成 28 年 2 月 14 日 班 名：首里・松川班 2. 第 22 回 那覇市在宅ケアネット世話人会 3. 第 3 回 看護専門学校運営委員会 4. 第 2 回 那覇市実務者会議 (予防接種 部会) 5. 第 4 回・5 回 糖尿病講演会 6. 第 2 回かかりつけ医等心の健康対応力 向上研修企画委員会 7. 那覇市医師会・学術講演会 8. 国保連合会審査に関する要望の件につ いて 9. 第 9 回 禁煙推進パレード 10. 平成 27 年度補正収支予算書 (案)
--	--